

参考資料

アンケート調査結果 (定性的分析)

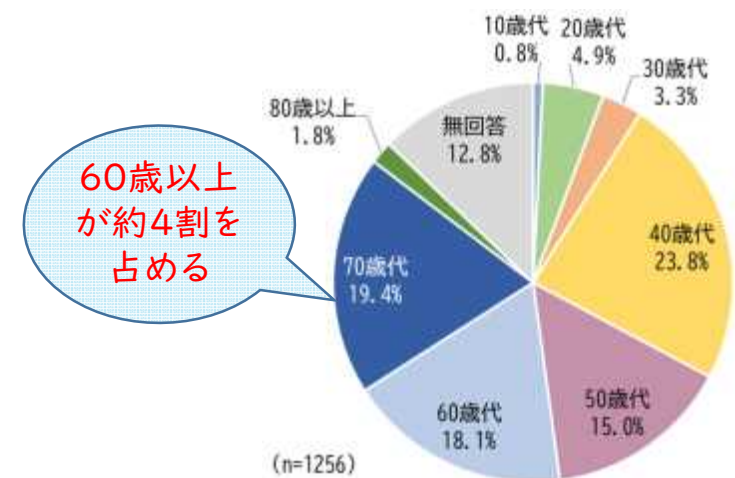
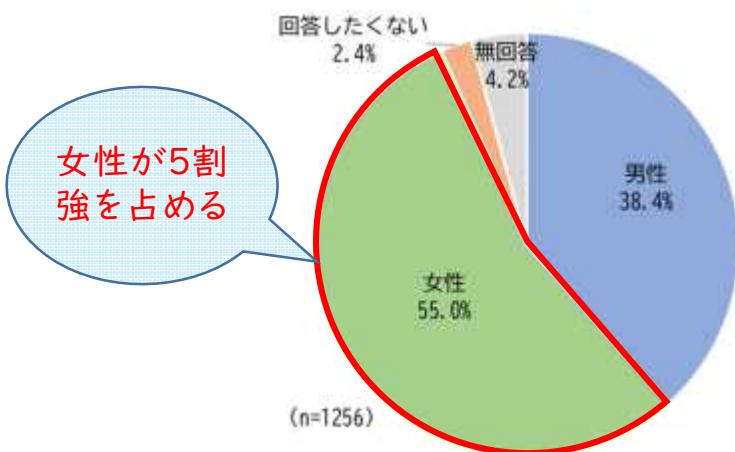
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

1. 回答者の属性

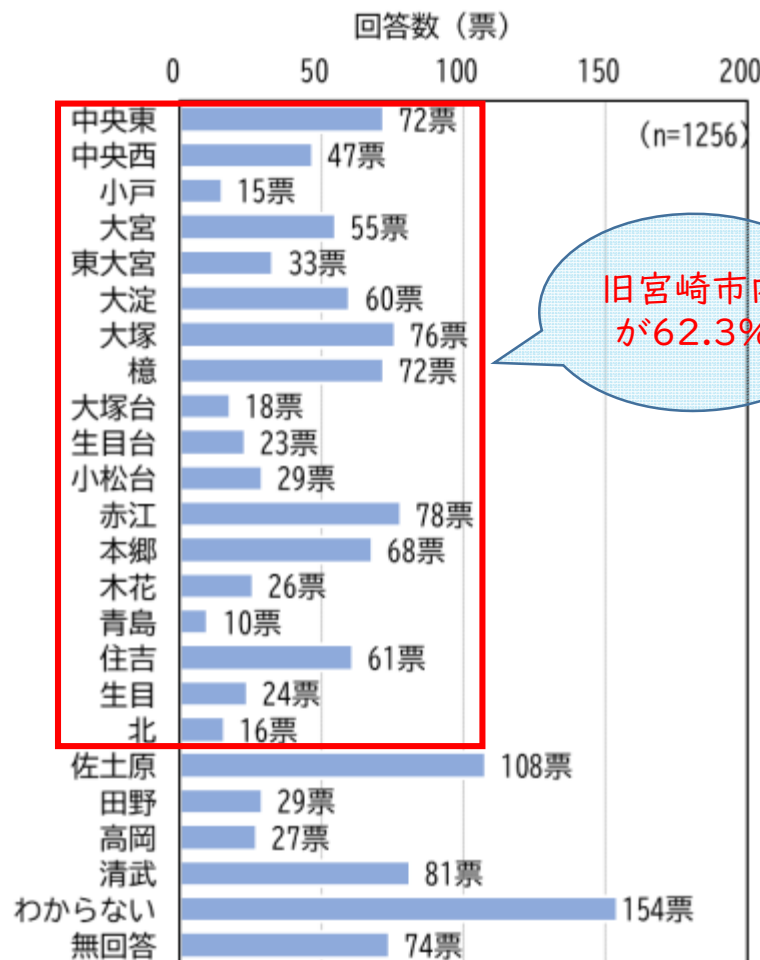
■ 性別・年齢

- ✓ 回答者の性別は男性が38.4%、女性が55.0%と多い
- ✓ 年齢層は、40歳代が23.8%と最も多く、60歳以上が39.3%を占めている



■ 居住地

- ✓ 旧宮崎市内からの回答が全体の62.3%を占めている
- ✓ 特に佐土原、清武からの回答が多い



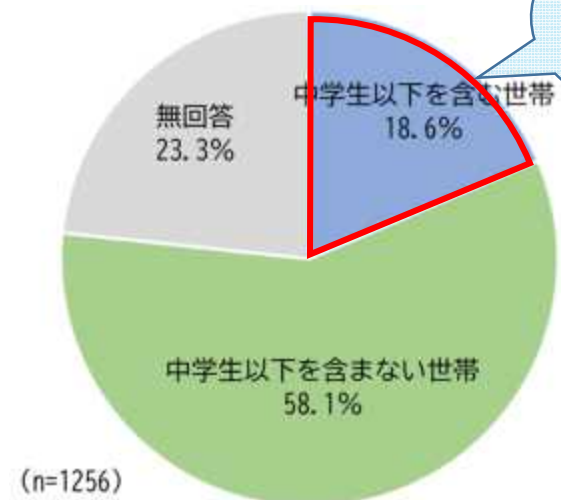
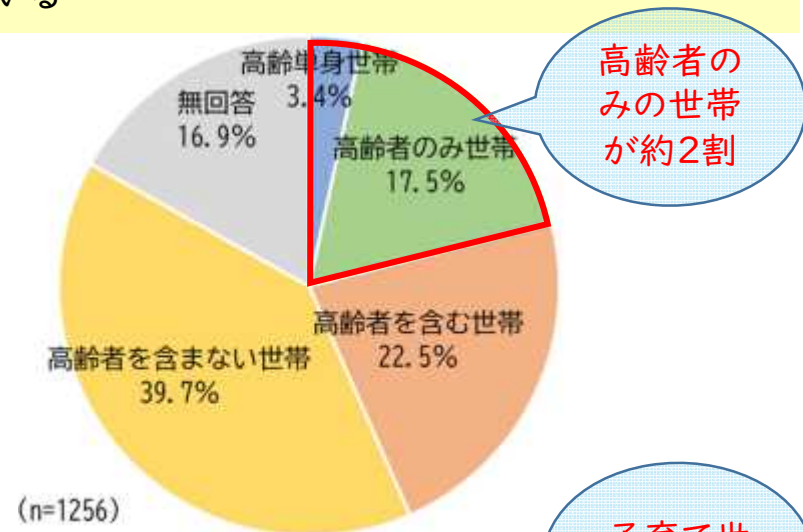
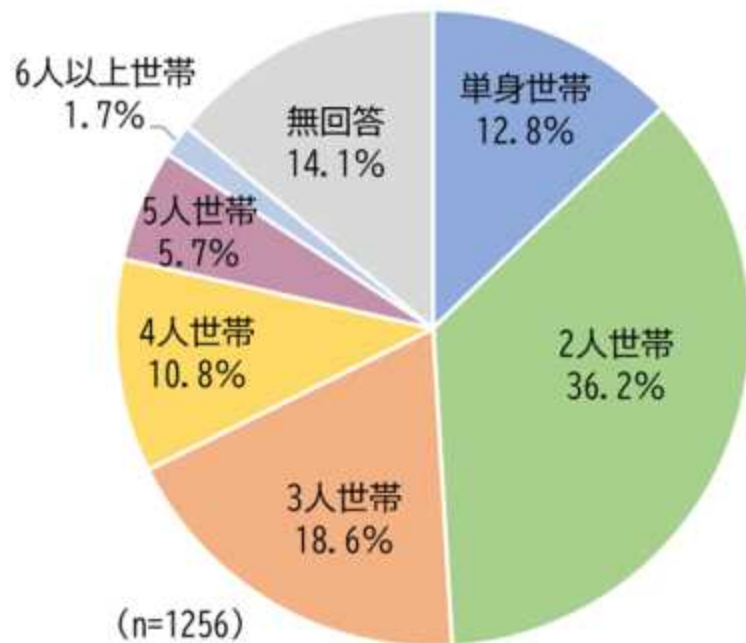
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

1. 回答者の属性

■ 家族構成

- ✓ 2人世帯が36.2%と最も多くを占めており、次いで、3人世帯が18.6%と多い
- ✓ 約2割が中学生以下を含む子育て世帯、高齢者のみ居住する世帯になっている



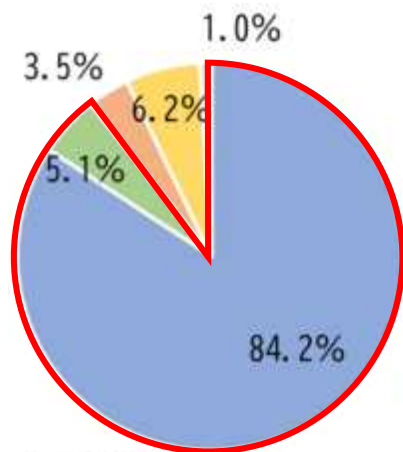
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

1. 回答者の属性

■ 運転免許の有無

✓ 免許保有率は、約9割と高く、実際に運転をしている人は、84.2%を占めている



(n=1256)

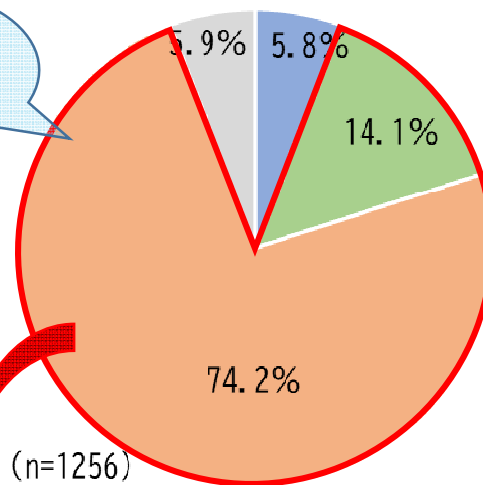
免許保有率
約9割

- 自動車の運転免許を持っており、現在も実際に運転している。
- 自動車の運転免許は持っているが、実際には運転していない。
- 以前は自動車の運転免許を持っていたが、返納した。
- もともと自動車の運転免許は持っていない。
- 無回答

自家用車
保有率
9割弱

■ 自家用車の有無

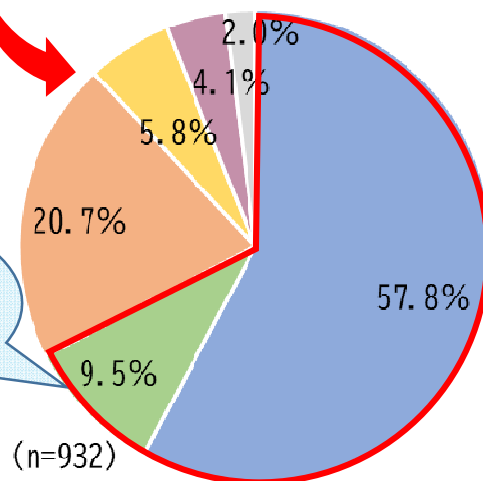
✓ 世帯の自家用車保有率は、88.3%を占めている。



(n=1256)

- 世帯で自家用車は所有していない。
- 世帯で自家用車を所有しているが、主に自分以外の家族等が私用している。
- 世帯に自分が主に使用する自家用車がある。
- 無回答

■ 自動車の運転が困難になった場合



(n=932)

- 鉄道や路線バス、コミュニティ交通を利用すると思う。
- 一般のタクシーを利用すると思う。
- 家族や知人が運転する車に乗せてもらうと思う。
- 日常生活で車を必要としない市街地などへ引っ越すと思う。
- その他
- 無回答

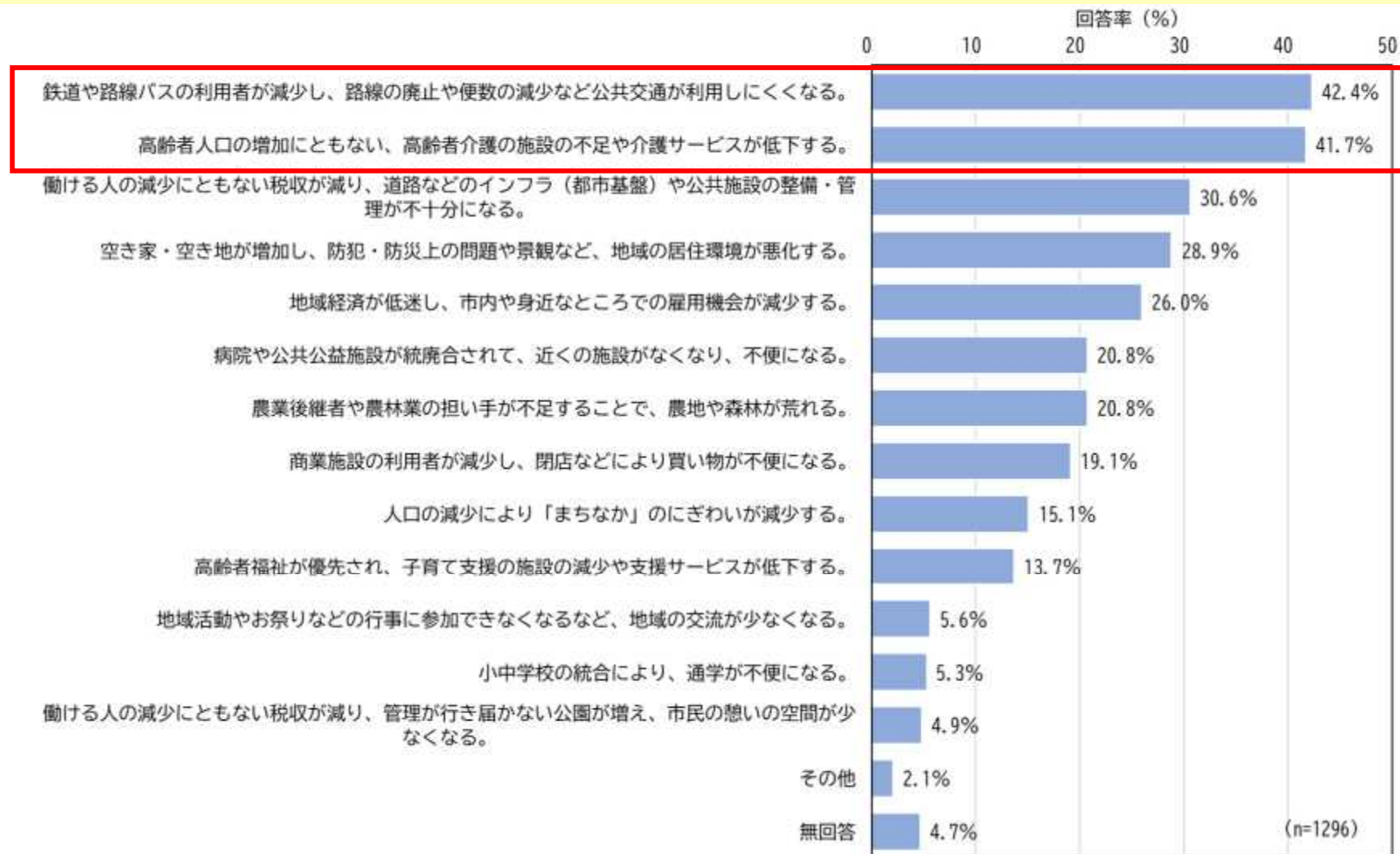
約7割が公共
交通やタクシーを
利用すると回答

(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

1. 人口減少・少子高齢化が進むことにより予想されるまちづくりに対する影響

✓ 「路線の廃止や便数の減少など公共交通が利用しにくくなる」が42.4%と最も多くを占めており、次いで、「高齢者の介護施設の不足や介護サービスの低下」が41.7%と多い

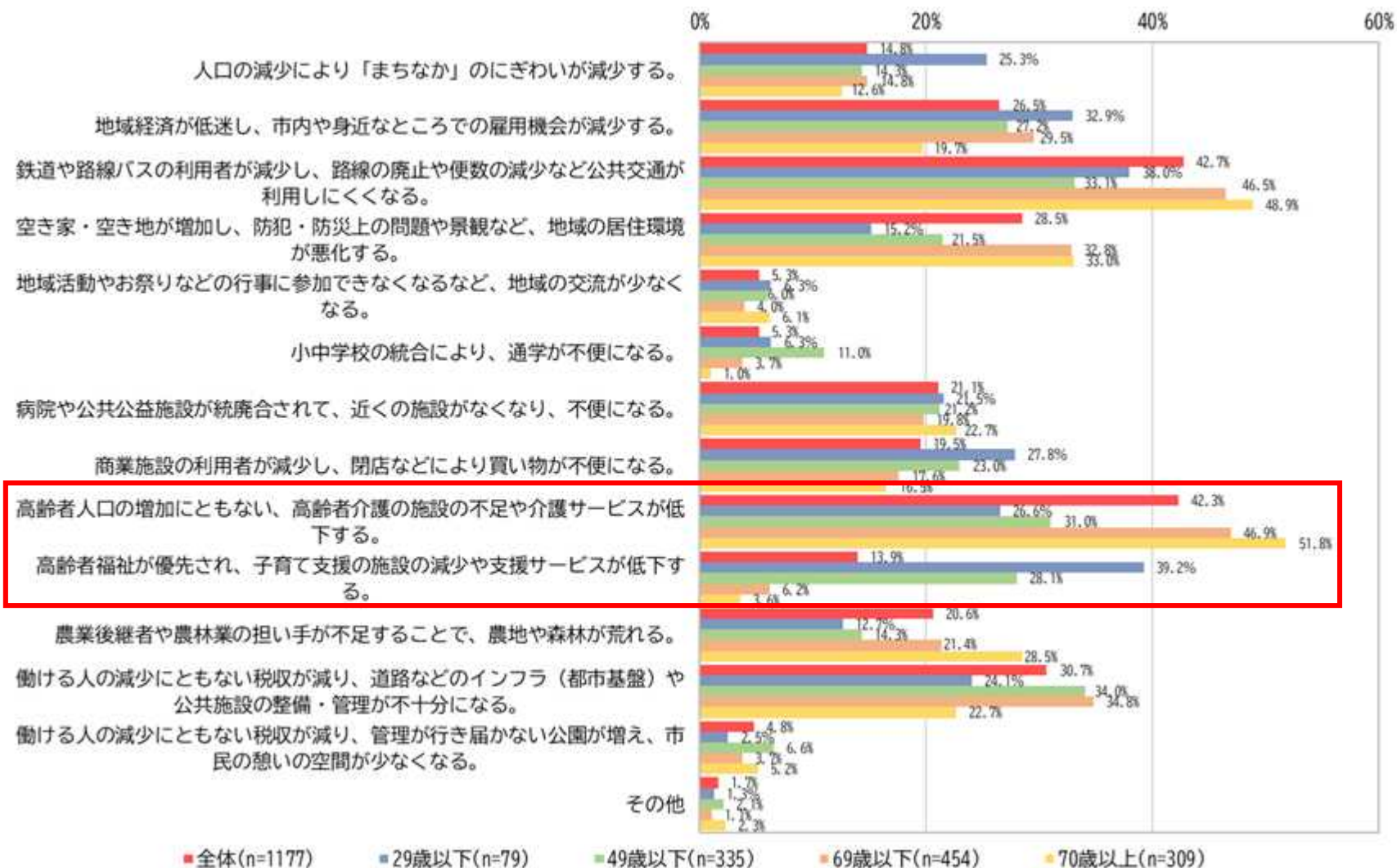


(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

1. 人口減少・少子高齢化が進むことにより予想されるまちづくりに対する影響

- ✓ 50歳以上で「高齢者の介護施設の不足や介護サービスの低下」の回答率が高い
- ✓ 49歳以下で「子育て支援施設の減少や支援サービスの低下」の回答率が高い

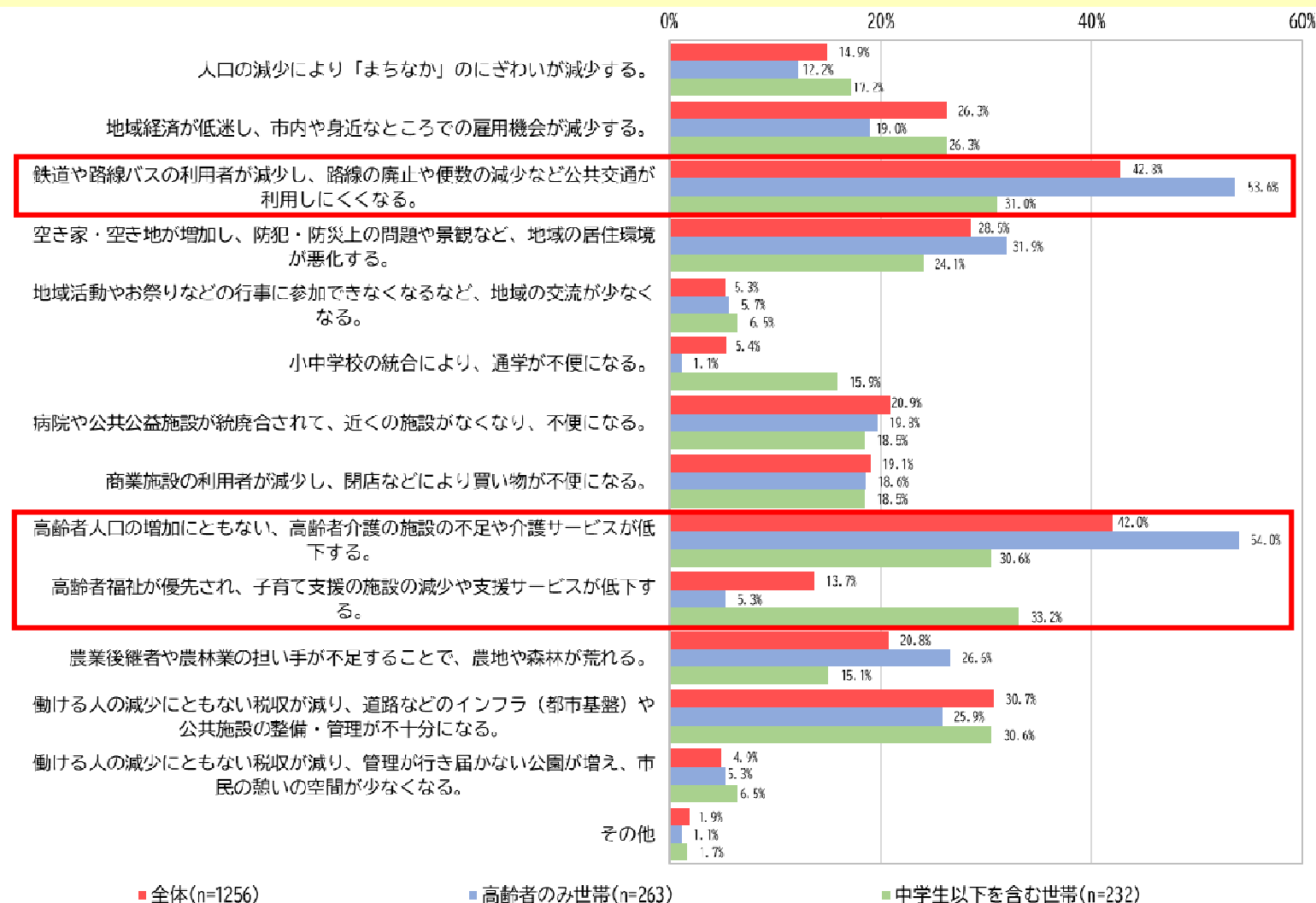


(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

1. 人口減少・少子高齢化が進むことにより予想されるまちづくりに対する影響

- ✓ 高齢者のみ世帯で「路線の廃止や便数の減少など公共交通が利用しにくくなる」「高齢者介護施設の不足や介護サービスの低下」の回答率が高く、中学生以下を含む世帯で「子育て支援施設の減少や支援サービスの低下」の回答率が高い



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

2. 「現在の宮崎市」に対する良いイメージ・悪いイメージ

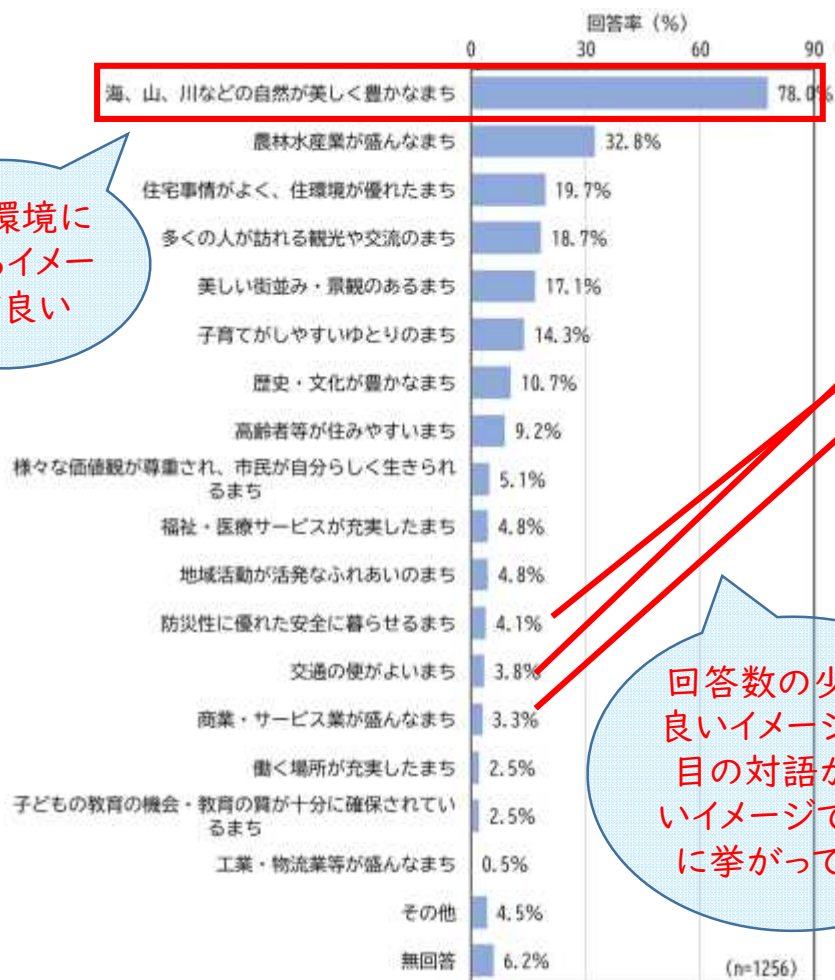
■ 良いイメージ

✓ 「海、山、川などの自然が美しく豊かなまち」というイメージを持っている人が、78.0%と最も多い

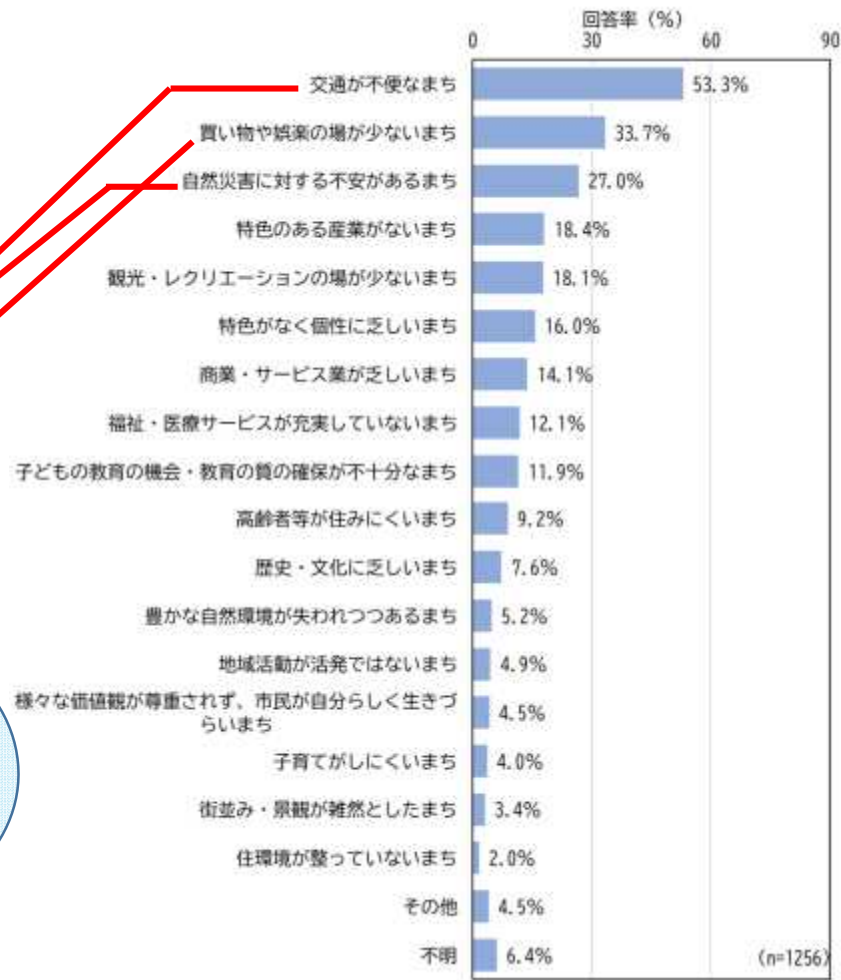
■ 悪いイメージ

✓ 「交通が不便なまち」というイメージを持っている人が、53.3%と最も多い

自然環境
に対するイ
メージが
良い



回答数の少ない
良いイメージの項
目の対語が、悪
いイメージで上位
に挙がっている



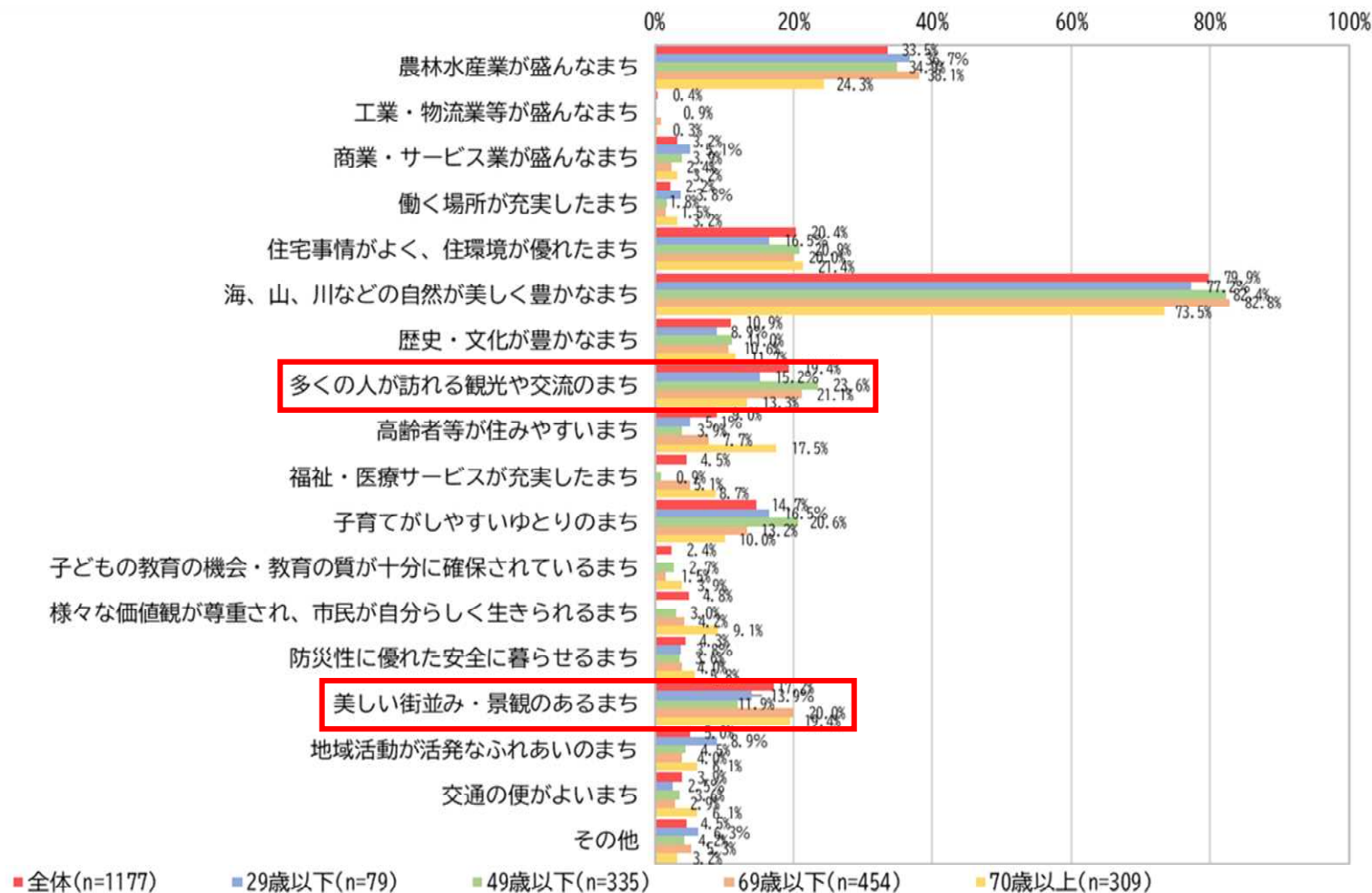
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

2. 「現在の宮崎市」に対する良いイメージ・悪いイメージ

■ 良いイメージ

- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上69歳以下で「多くの人を訪れる観光や交流のまち」の回答が多く、50歳以上で「美しい街並み・景観のあるまち」の回答も多い



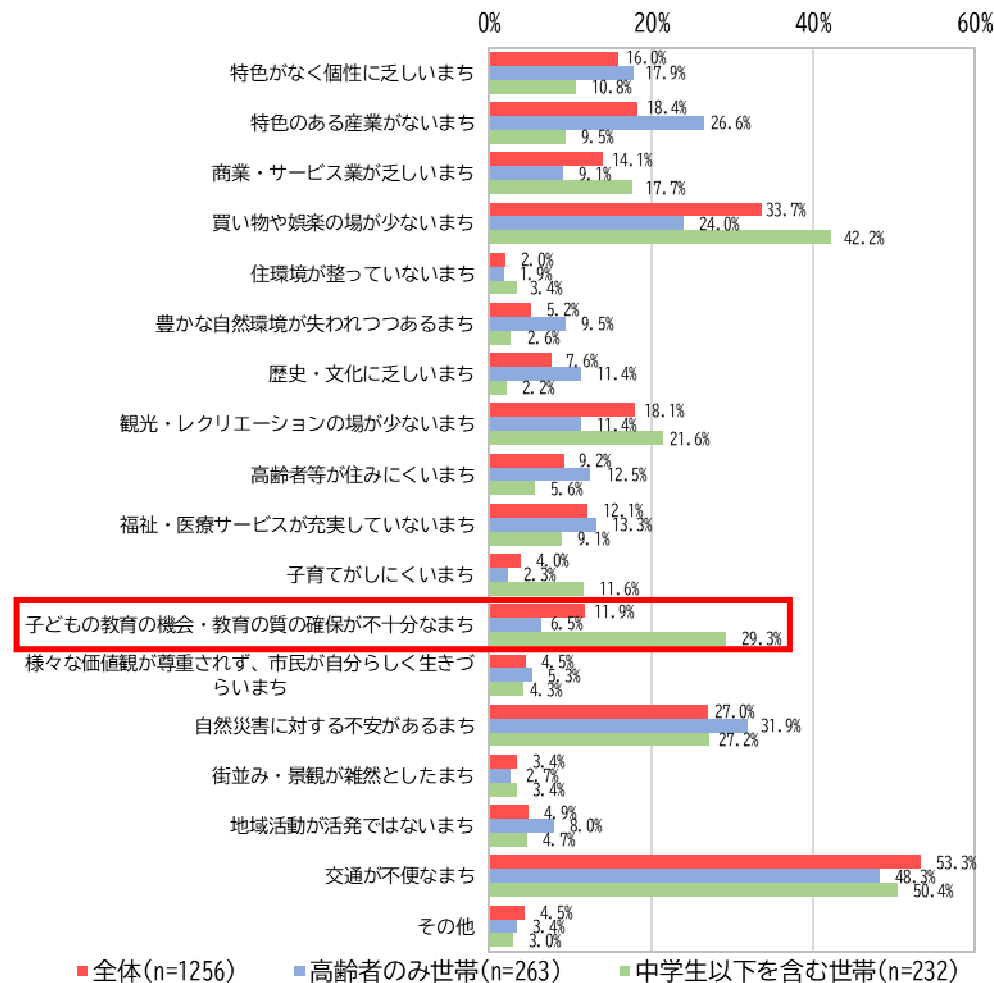
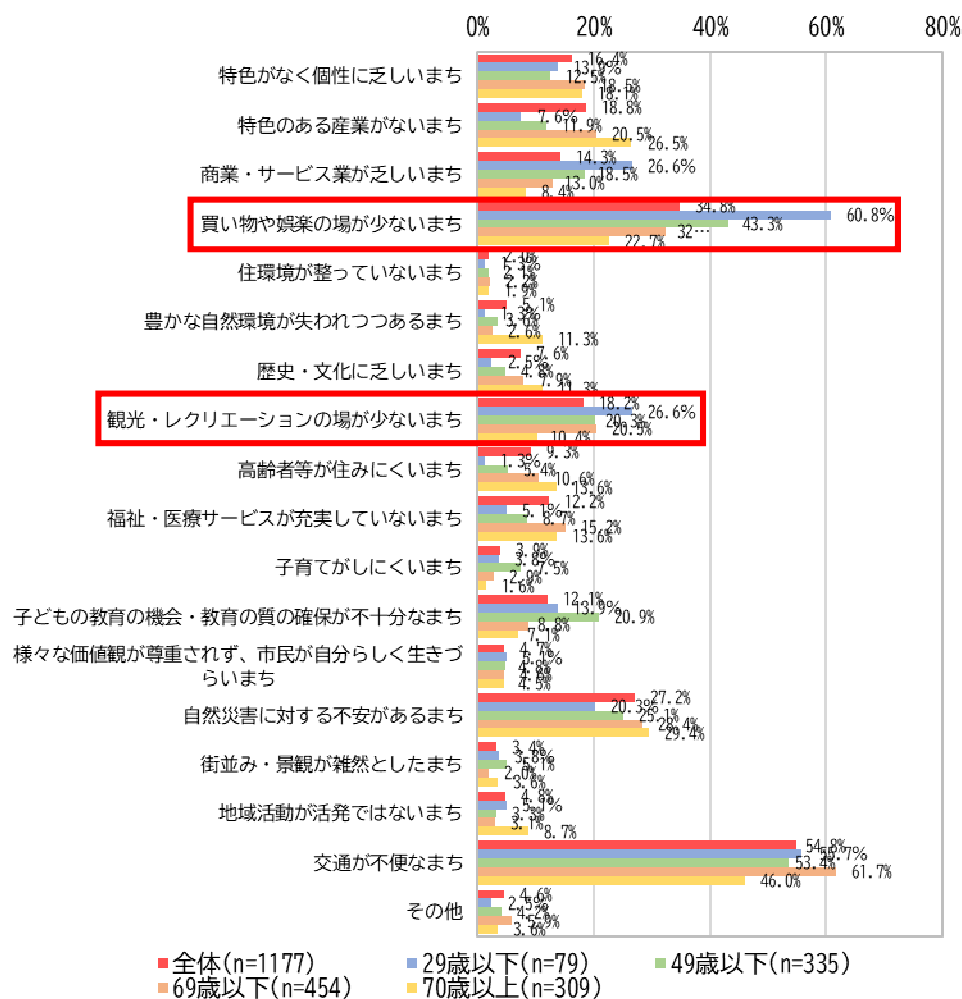
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

2. 「現在の宮崎市」に対する良いイメージ・悪いイメージ

■ 悪いイメージ

- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「買い物や娯楽の場が少ないまち」「観光・レクリエーションの場が少ないまち」の回答が多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「子どもの教育の機会・教育の質の確保が不十分なまち」の回答が多い

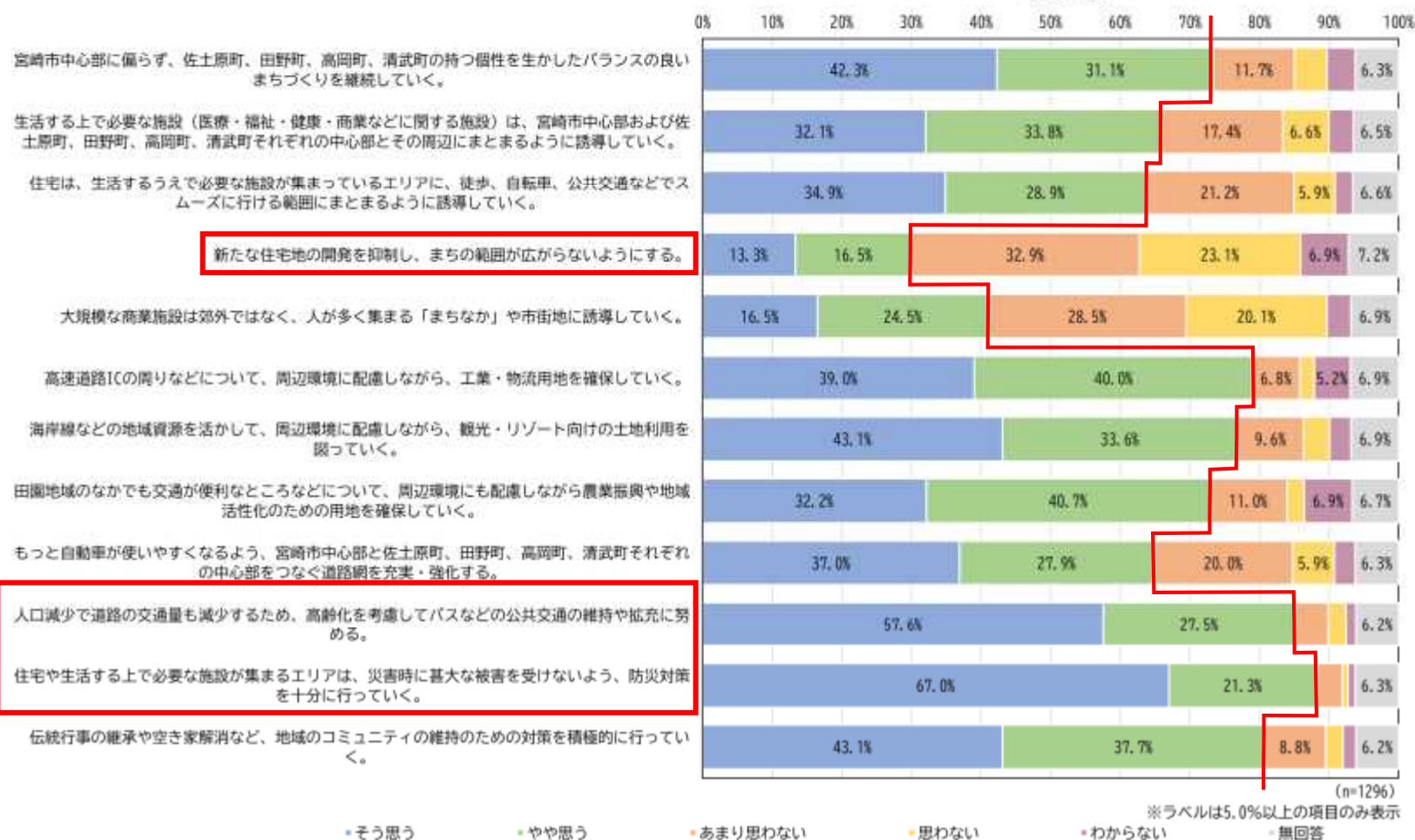


(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

3. これからの宮崎市が目指すべきまちづくりの方向性

- ✓ 「そう思う」「やや思う」と回答した人が最も多いのは「防災対策を十分に行っていくこと」の88.3%、次いで、「公共交通の維持や拡充に努める」が85.1%と多い
- ✓ 一方で、「住宅地の開発を抑制し、まちの範囲が広がらないようにする」については、「そう思う」「やや思う」と回答した人が29.8%にとどまり最も少ない



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

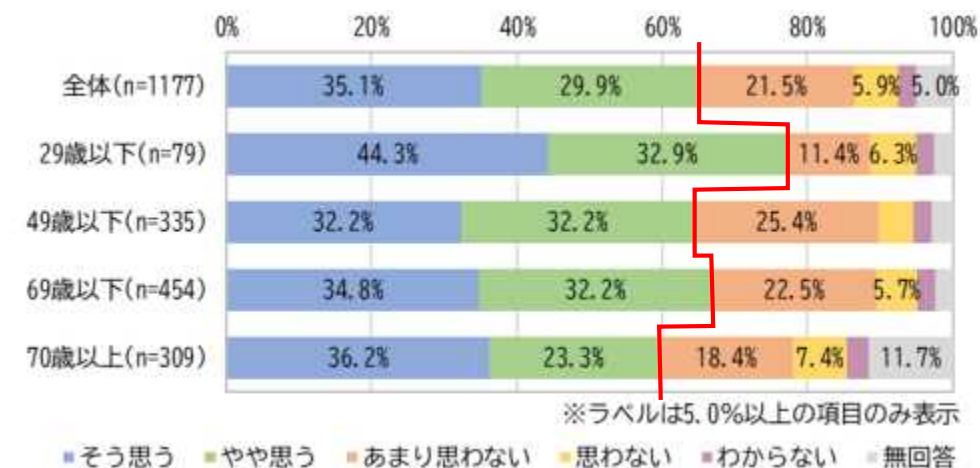
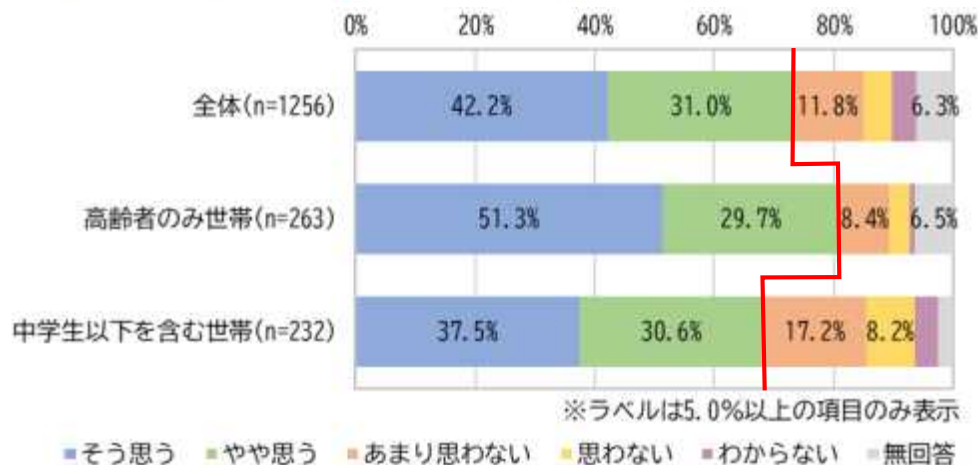
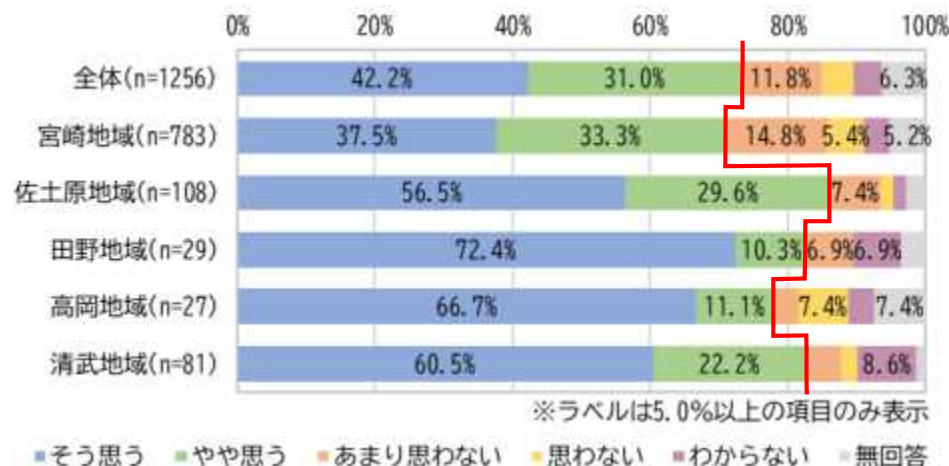
3. これからの宮崎市が目指すべきまちづくりの方向性

■ 宮崎市中心部に偏らず、各町の持つ個性を活かしたバランスの良いまちづくりの継続

✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「そう思う」「やや思う」と回答した割合が高い

■ 生活するうえで必要な施設が集まっているエリアへの住宅の誘導

✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「そう思う」「やや思う」と回答した割合が高い



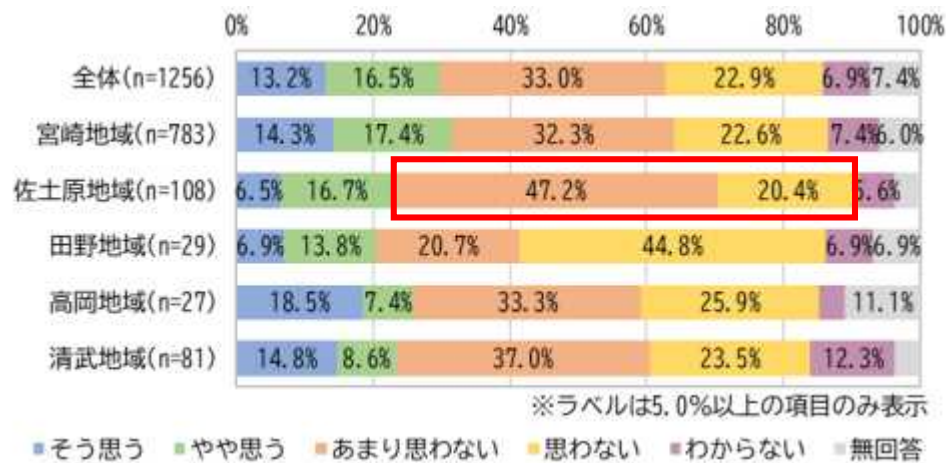
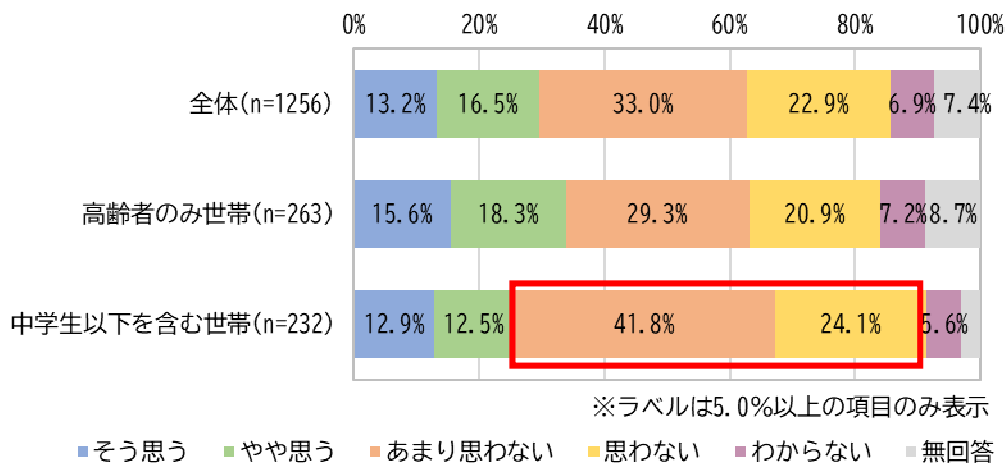
(参考:定性的分析)アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

3. これからの宮崎市が目指すべきまちづくりの方向性

■住宅地の開発を抑制し、まちの範囲が広がらないようにする

- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「あまり思わない」「思わない」と回答した割合が高い
- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「あまり思わない」「思わない」と回答した割合が高い



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

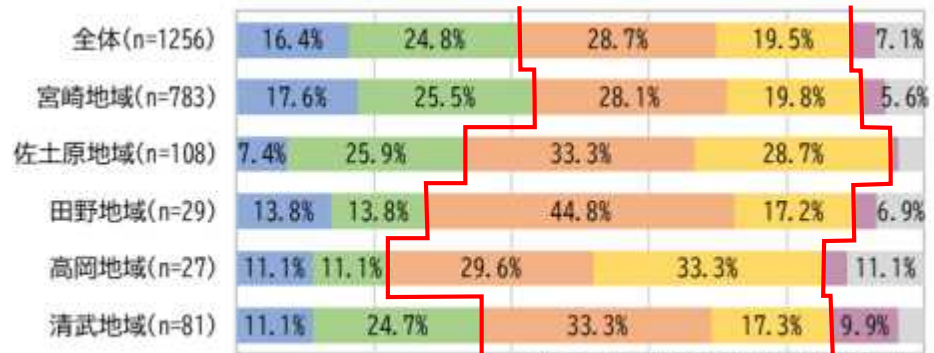
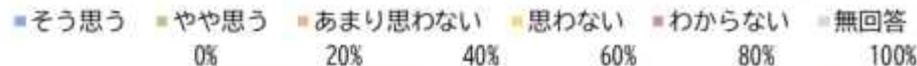
3. これからの宮崎市が目指すべきまちづくりの方向性

■ 大規模な商業施設を市街地へ誘導

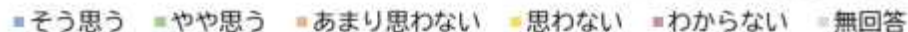
- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「そう思う」「やや思う」と回答した割合が高い
- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「あまり思わない」「思わない」と回答した割合が高い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

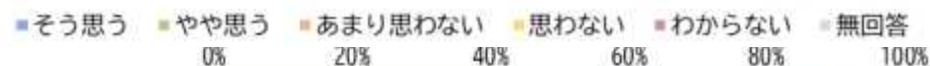


■ 観光・リゾート向けの土地利用を図る

- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「そう思う」「やや思う」と回答した割合が高い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示



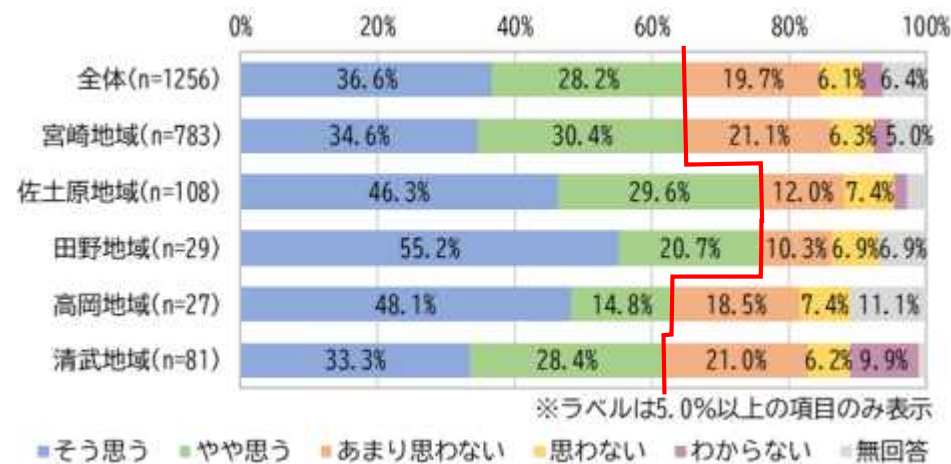
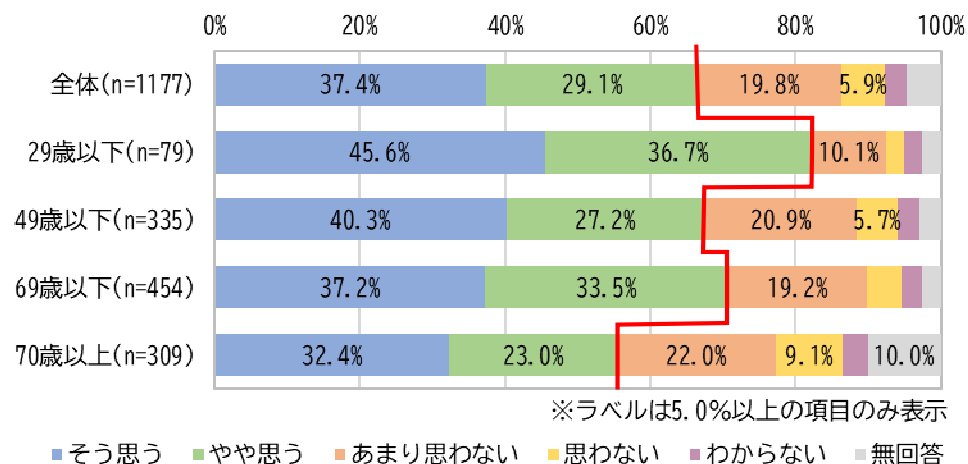
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

3. これからの宮崎市が目指すべきまちづくりの方向性

■ 宮崎市中心部と各町の中心部をつなぐ道路網の充実・強化

- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「そう思う」「やや思う」と回答した割合が高い
- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「そう思う」「やや思う」と回答した割合が高い



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

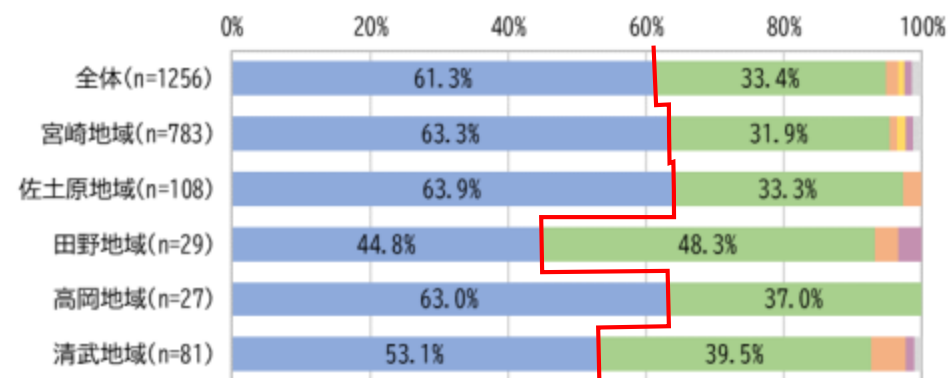
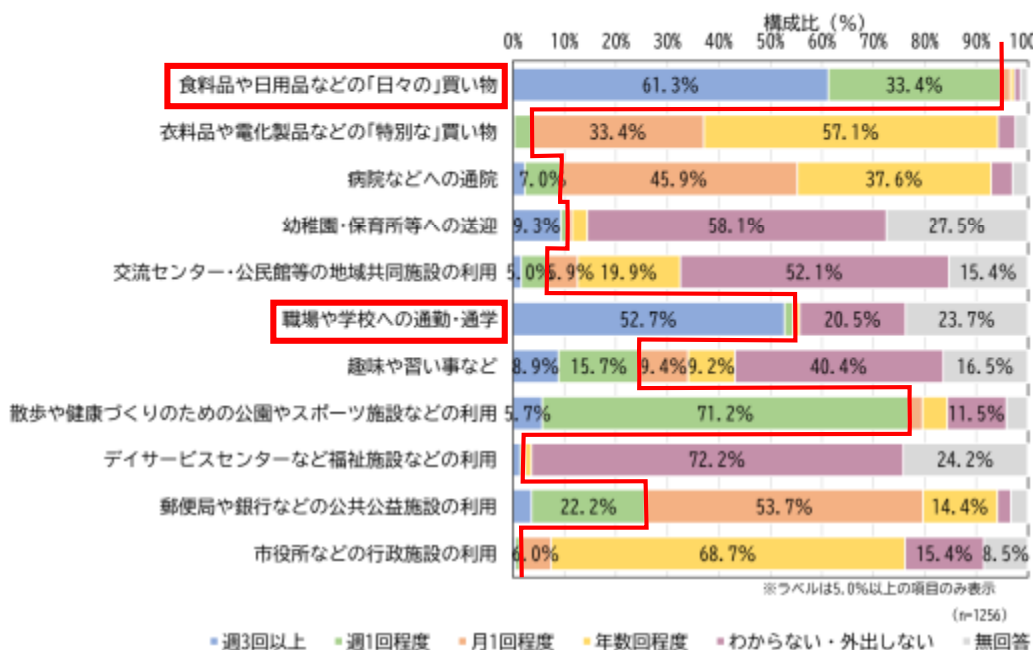
4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 外出頻度

- ✓ 週3回以上の頻度の活動について、日々の買物が61.3%と最も多く、次いで、通勤・通学が52.7%と多い
- ✓ 日々の買い物については9割以上が週1回以上外出、一方で、特別な買い物、病院などへの通院、幼稚園・保育所等への送迎、地域共同施設の利用、福祉施設の利用、行政施設の利用の外出頻度は低い

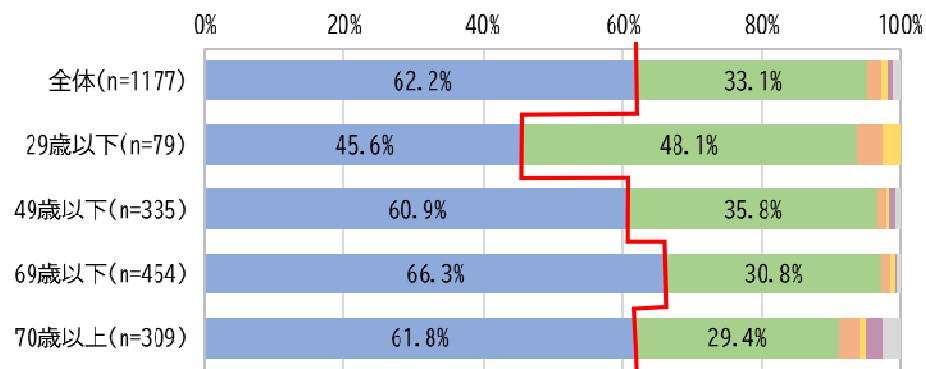
■ 日々の買物の外出頻度

- ✓ 地域別に見ると、清武地域で「週3回以上」の回答が比較的少ない
- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「週3回以上」の回答が少なく、「週1回程度」の回答が多い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

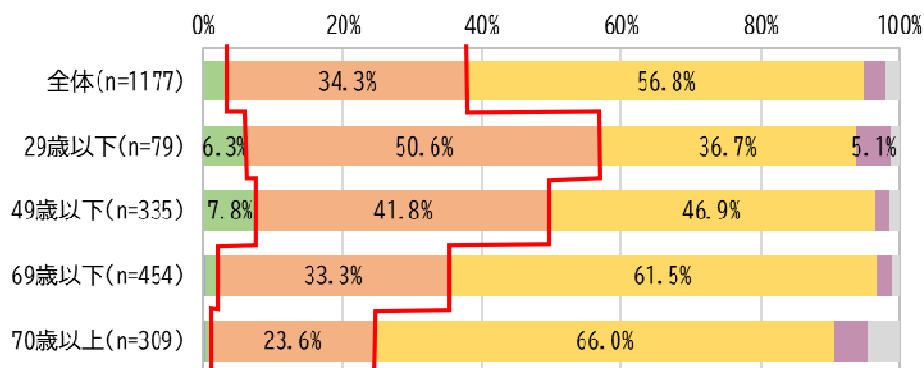
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

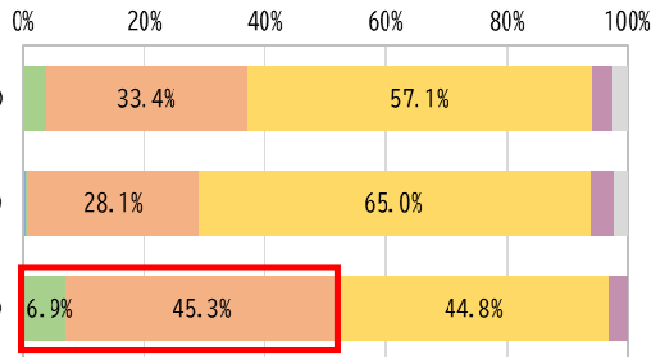
■ 特別な買い物の外出頻度

- ✓ 年齢別に見ると、年齢が高くなるにつれ「月1回程度」の回答が減少している
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で外出頻度が「週1回程度」「月1回程度」が多い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

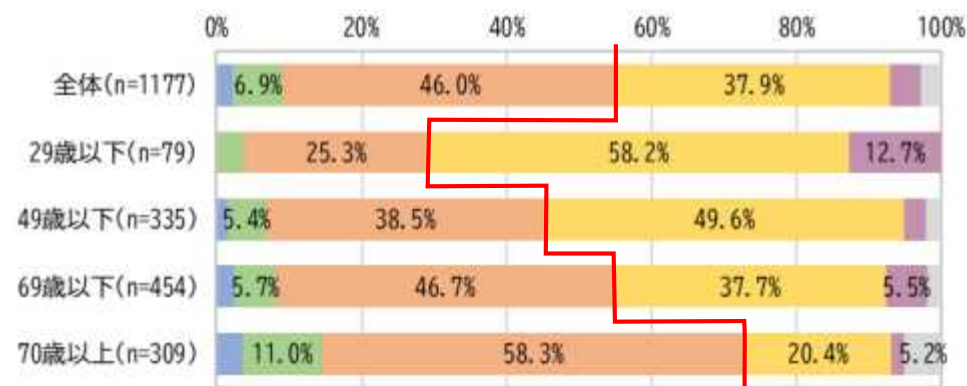


※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

■ 病院などへの通院の外出頻度

- ✓ 年齢別に見ると、年齢が高くなるにつれ外出頻度が上がっている



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

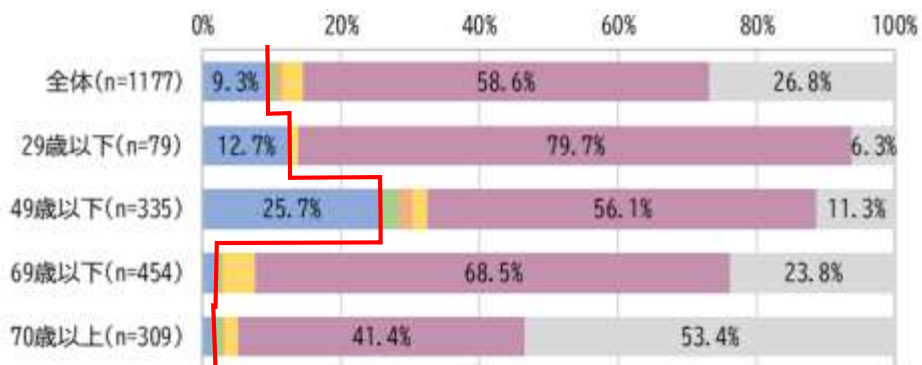
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

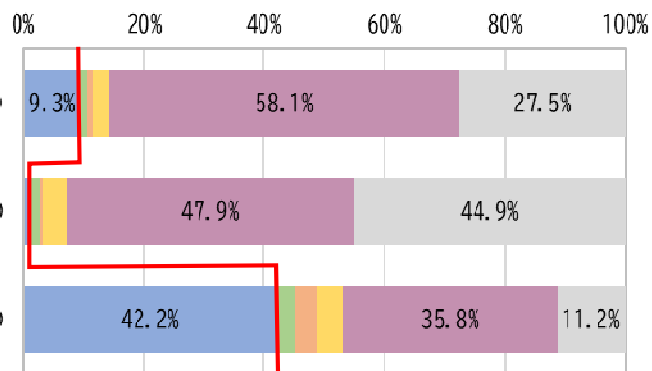
■ 幼稚園・保育所等への送迎の外出頻度

- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「週3回以上」の回答が多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「週3回以上」が42.2%を占めている



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

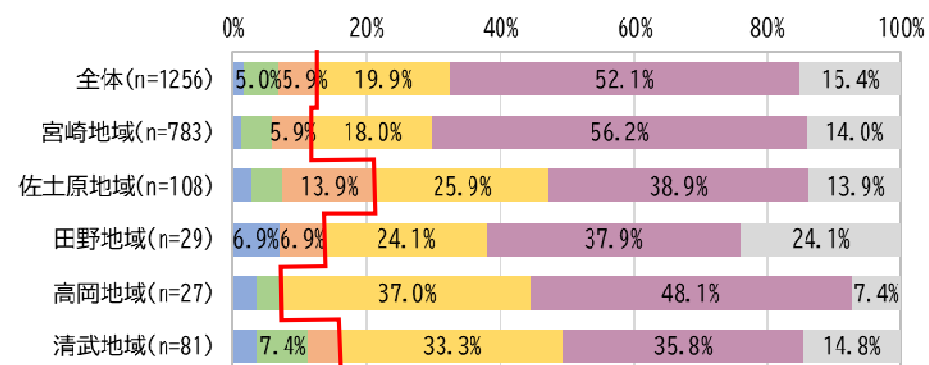


※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

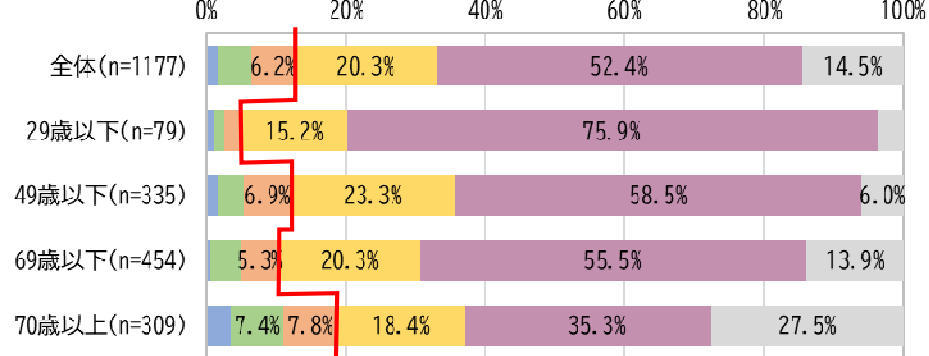
■ 地域共同施設の利用の外出頻度

- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で月1回以上の頻度で利用が多い
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で月1回以上の頻度で利用が多い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

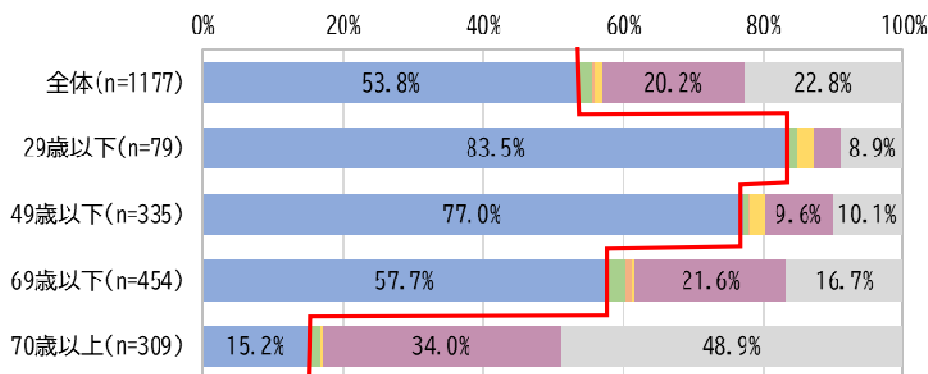
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 通勤・通学の外出頻度

- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「週3回以上」の回答が最も多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「週3回以上」の回答が多い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

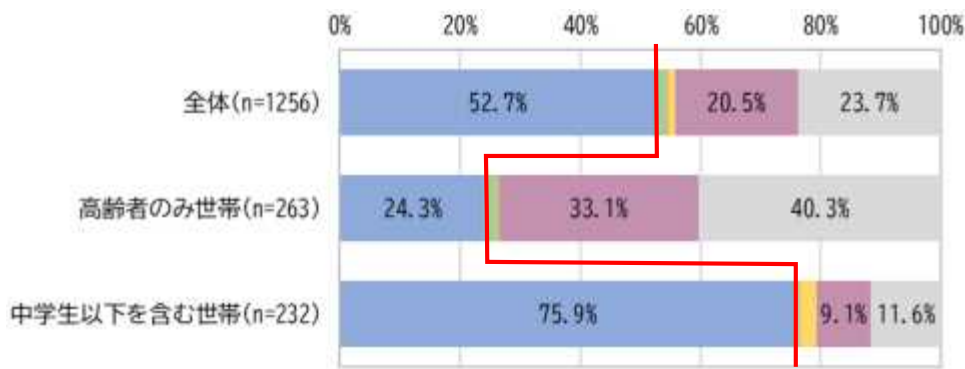
■ 趣味や習い事などの外出頻度

- ✓ 地域別に見ると、清武地域で外出頻度が比較的高い
- ✓ 年齢別に見ると、年齢が高くなるにつれ外出頻度が減少している



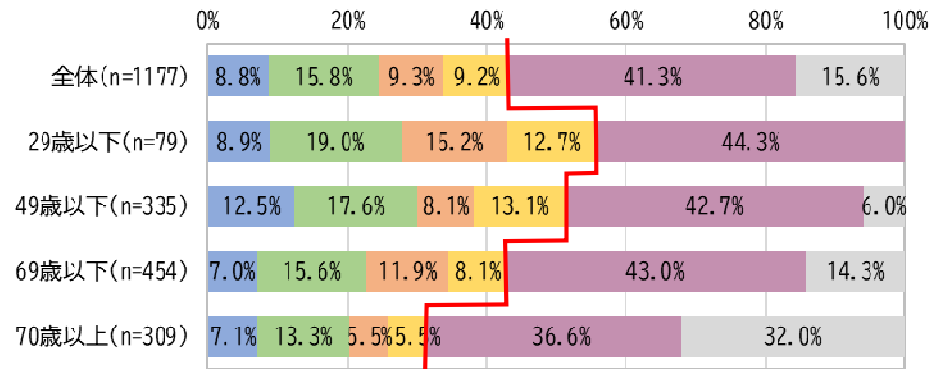
※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

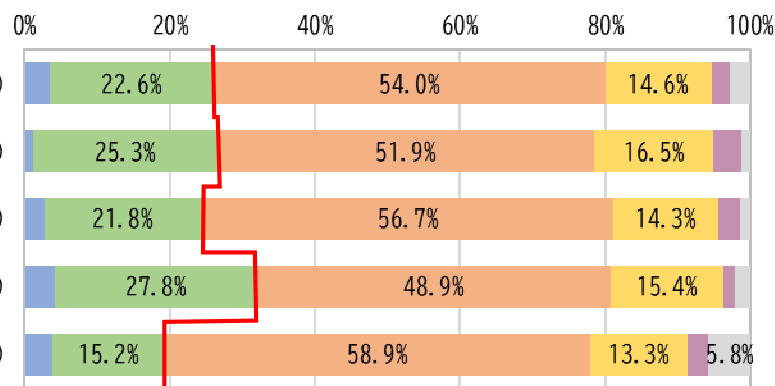
(参考:定性的分析)アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 公共公益施設の利用の外出頻度

- ✓ 年齢別に見ると、50歳以上69歳以下で「週1回程度以上」の外出が比較的多い
- ✓ 70歳以上で「週1回以上」の外出が比較的小さい

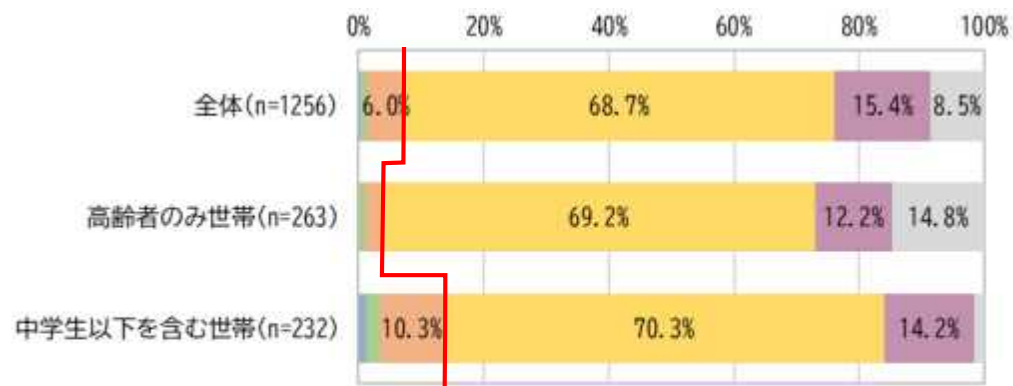


※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

■ 行政施設の利用の外出頻度

- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「月1回程度」の外出が比較的多い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 週3回以上 ■ 週1回程度 ■ 月1回程度 ■ 年数回程度 ■ わからない・外出しない ■ 無回答

(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

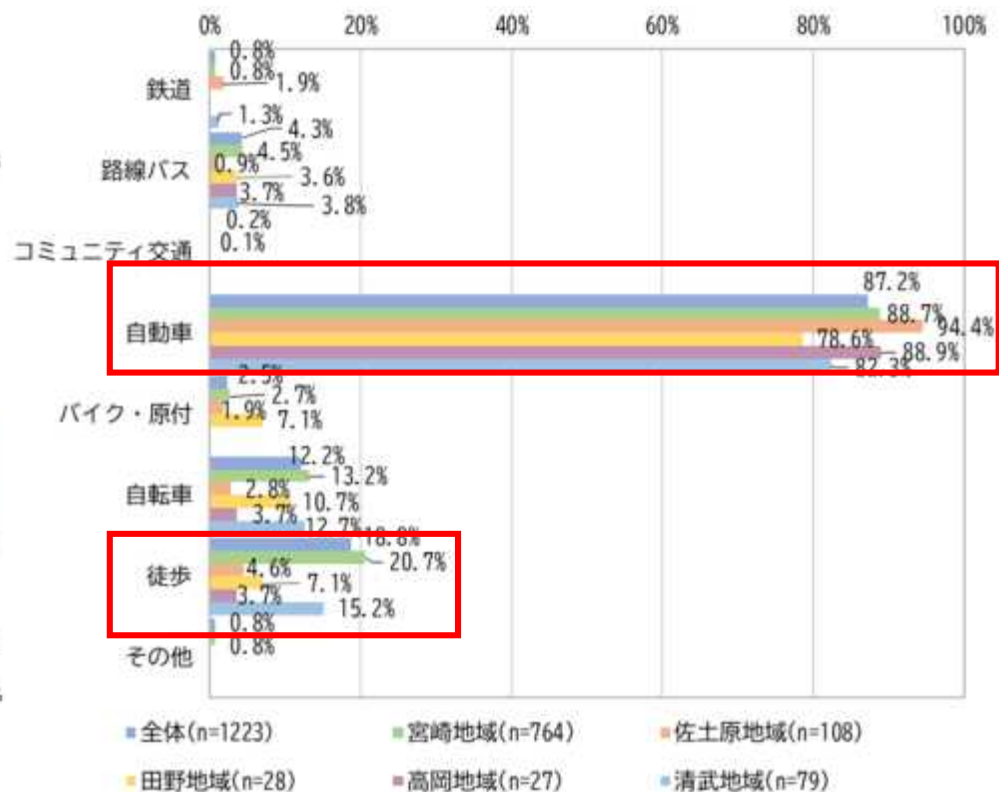
4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 外出手段

- ✓ 日常生活の中の活動において、外出する際の移動手段は、自家用車での移動が大部分を占めている
- ✓ 公園やスポーツ施設や地域共同施設へは徒歩による移動が3割以上となっている
- ✓ 公共交通(鉄道・路線バス・コミュニティ交通)の割合は全般的に低く、最も高い通勤・通学でも1割未満となっている

■ 日々の買物の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「自動車」の利用が比較的多く、宮崎地域で「徒歩」の利用が比較的多い



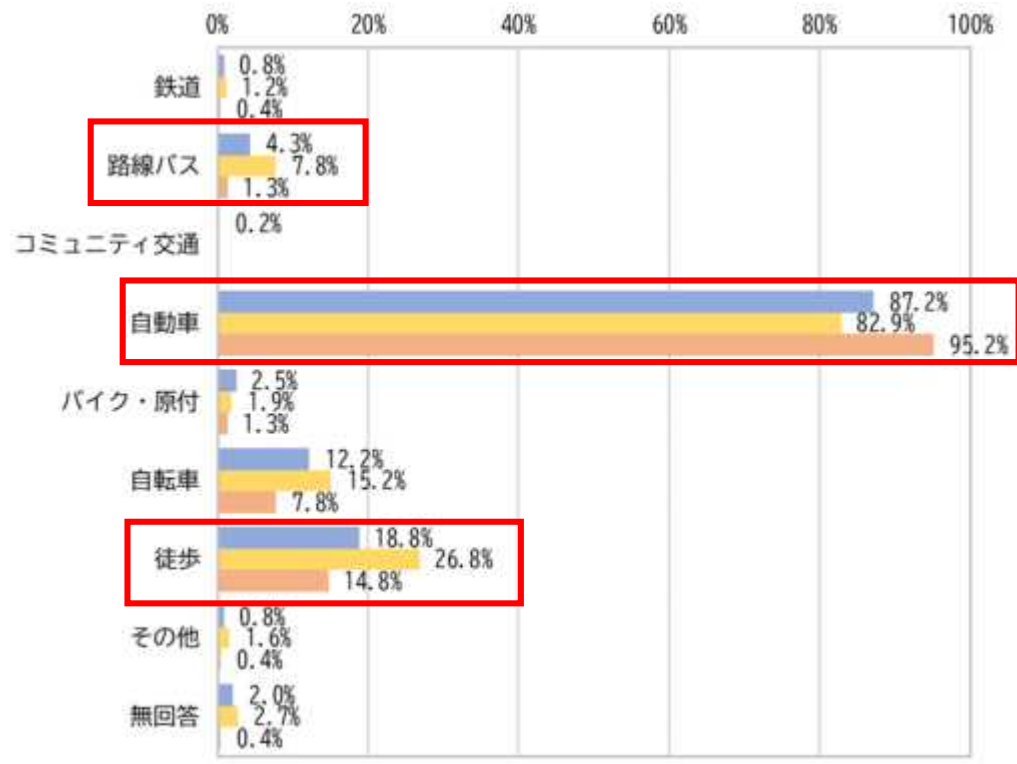
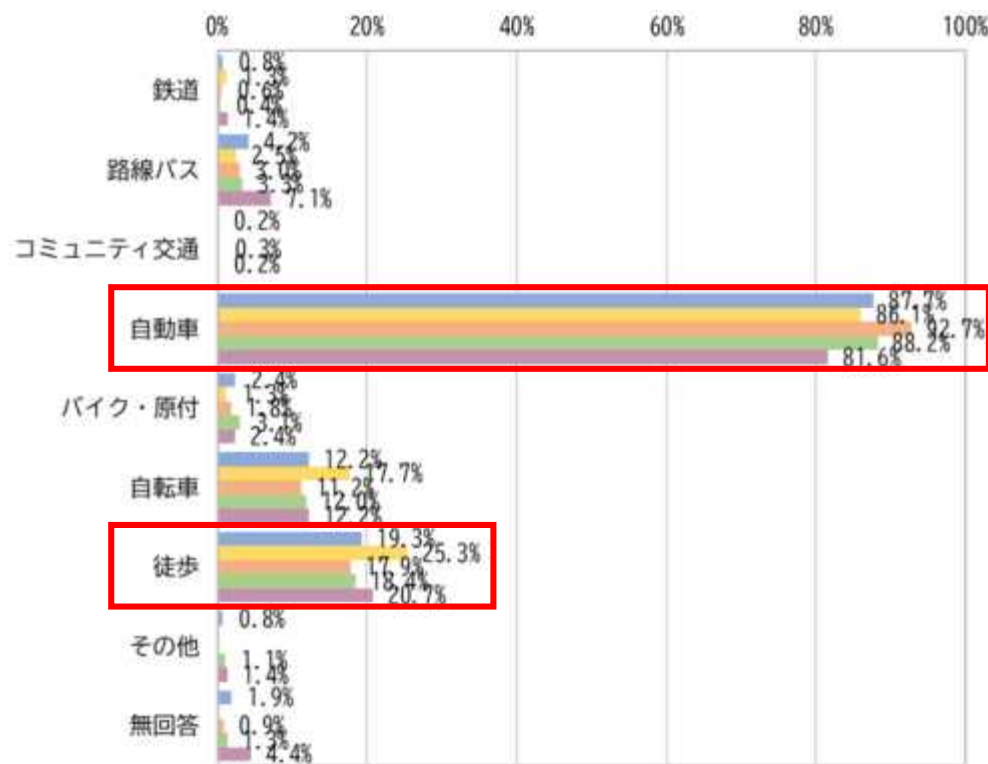
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 日々の買物の外出手段

- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「自動車」の利用が比較的多く、29歳以下で「徒歩」の利用が比較的多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「自動車」の利用が比較的多く、高齢者のみ世帯で「路線バス」「徒歩」の利用が比較的多い



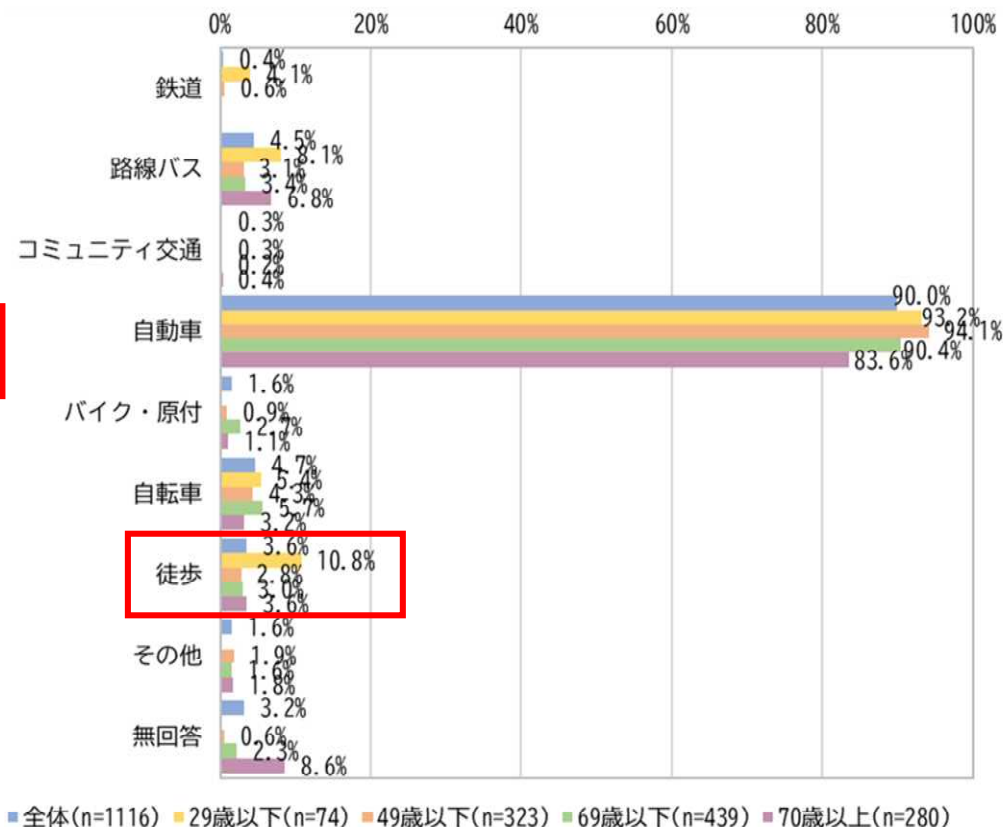
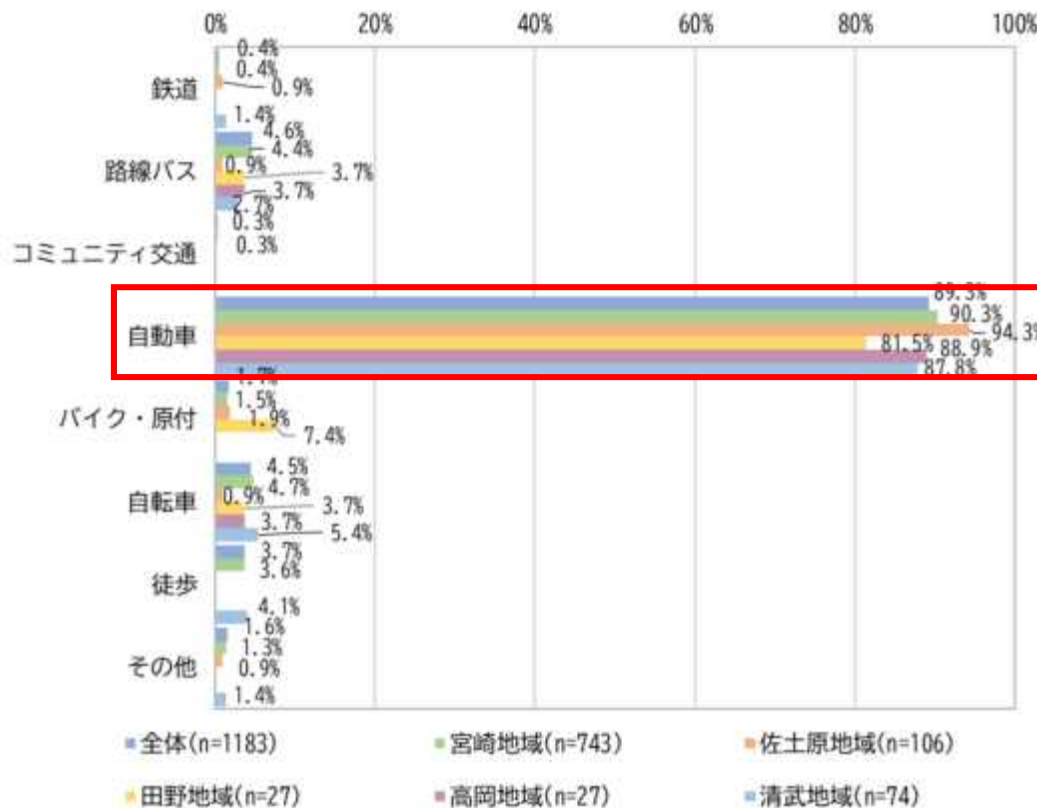
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 特別な買物の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「自動車」の利用が比較的多い
- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「徒歩」の利用が比較的多い



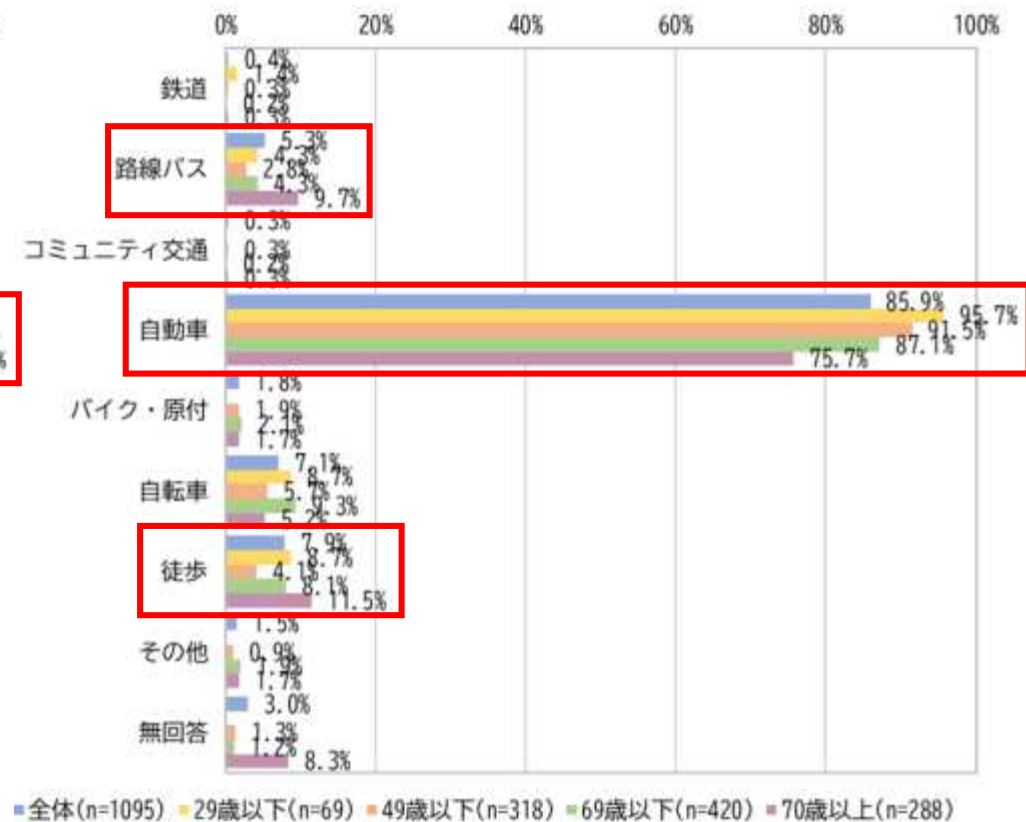
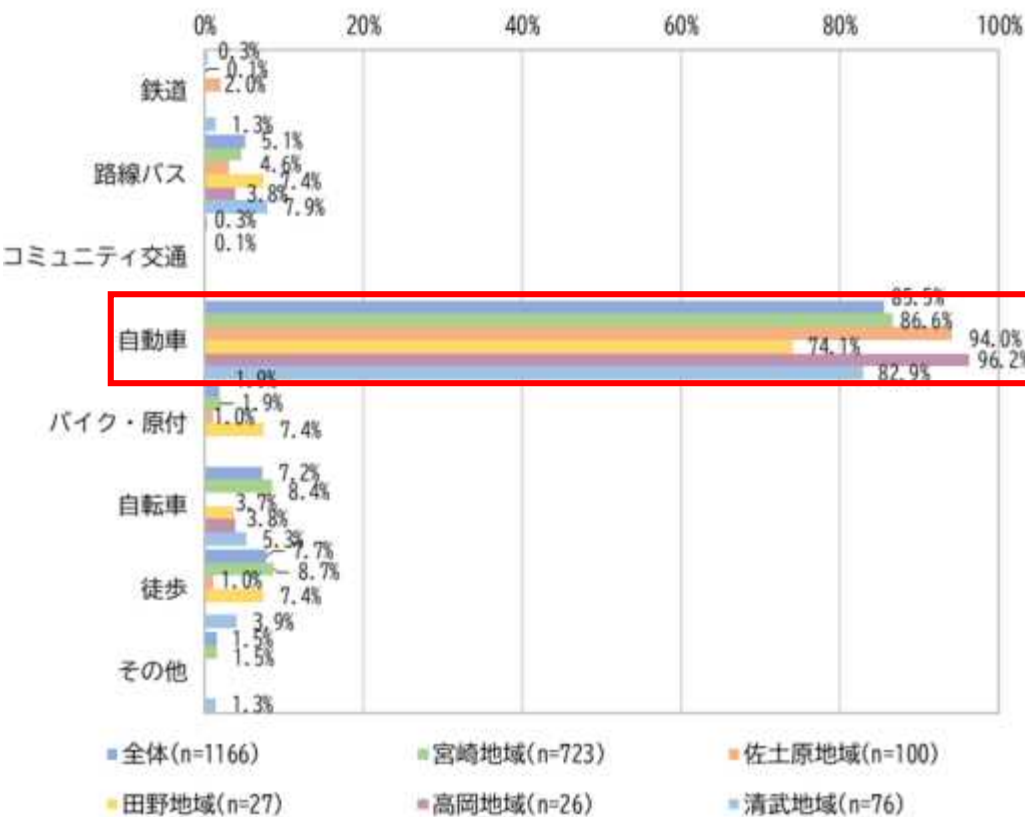
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 病院などへの通院の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「自動車」の利用が比較的多い
- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「自動車」の利用が最も多く、70歳以上で「路線バス」「徒歩」の利用が比較的多い



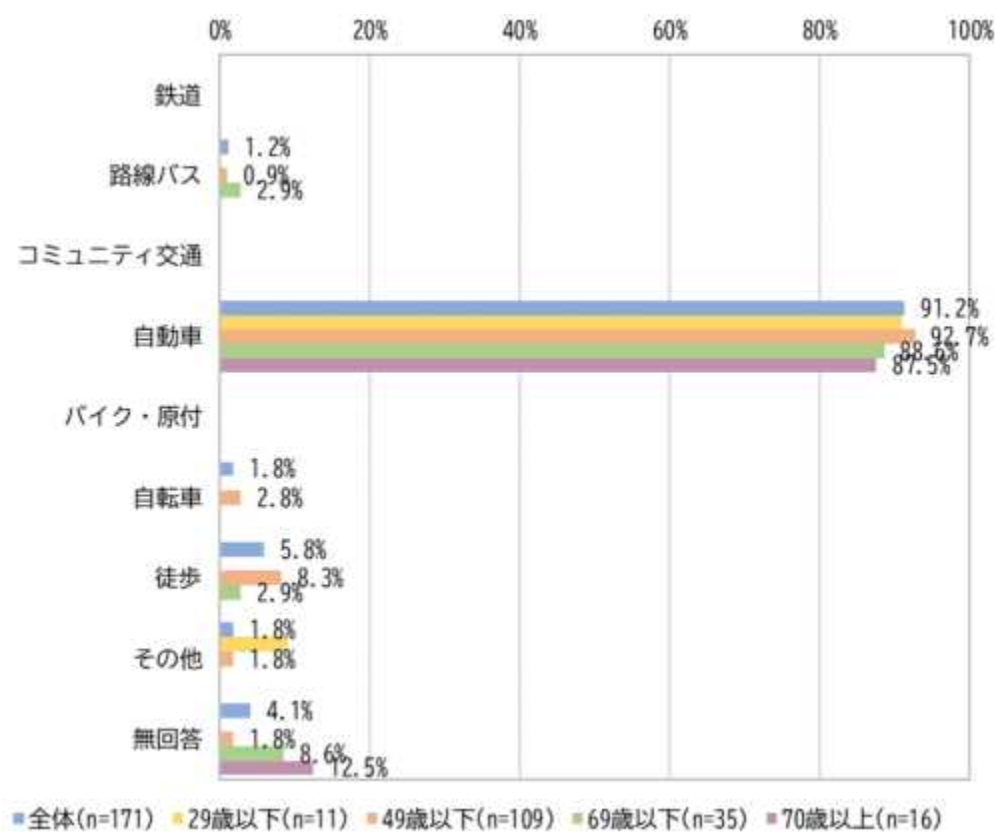
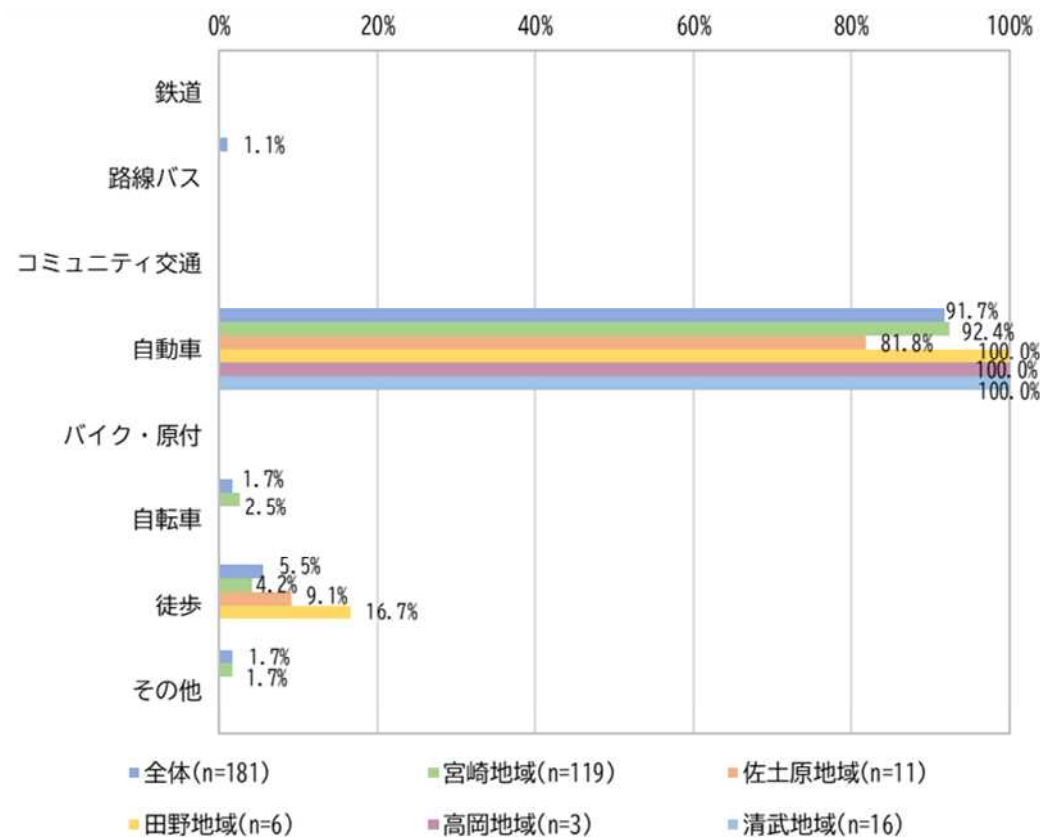
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 幼稚園・保育園等への送迎の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下は大きな傾向の差は見られない



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

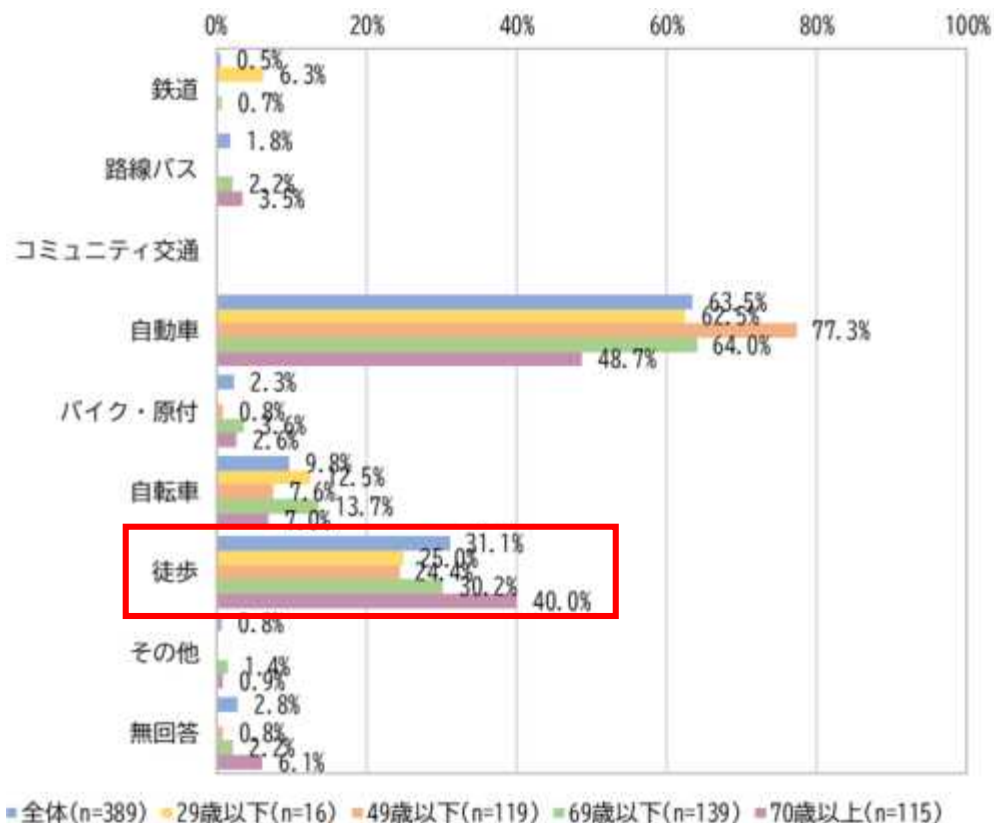
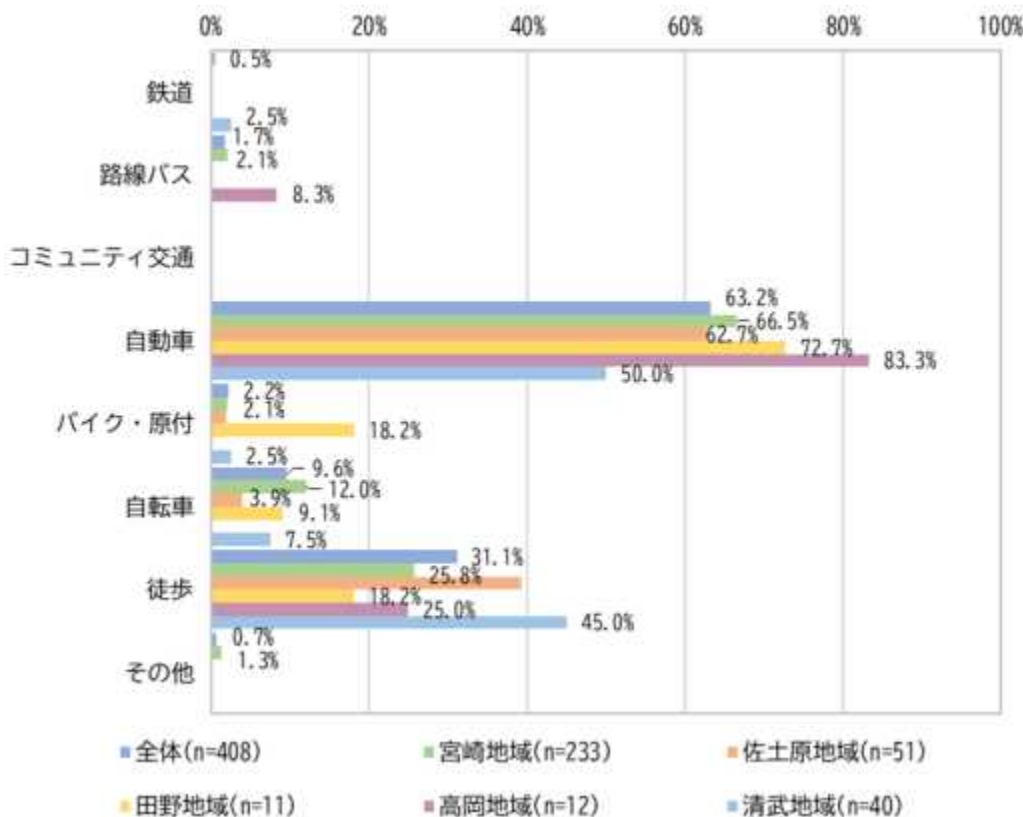
✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 地域共同施設の利用の外出手段

✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない

✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「自動車」の利用が多く、70歳以上で「徒歩」の利用が多い



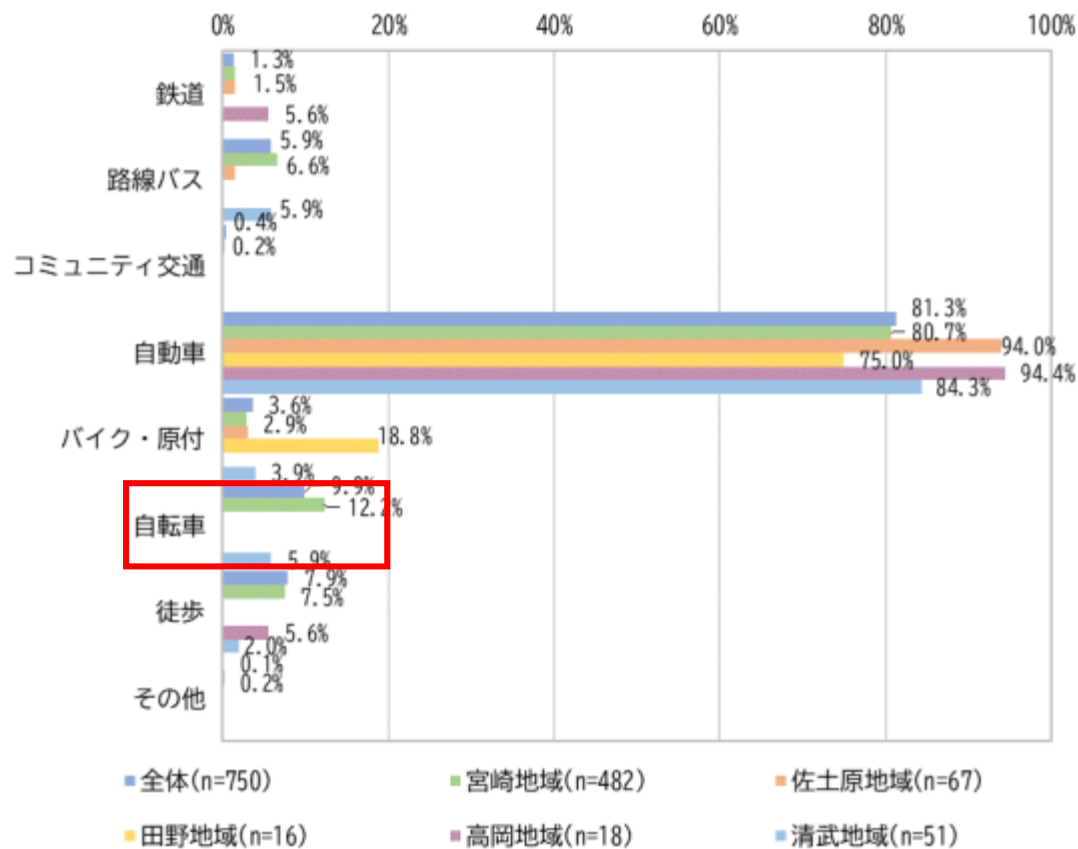
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 通勤・通学の外出手段

✓ 地域別に見ると、宮崎地域で「自転車」の利用が比較的多い



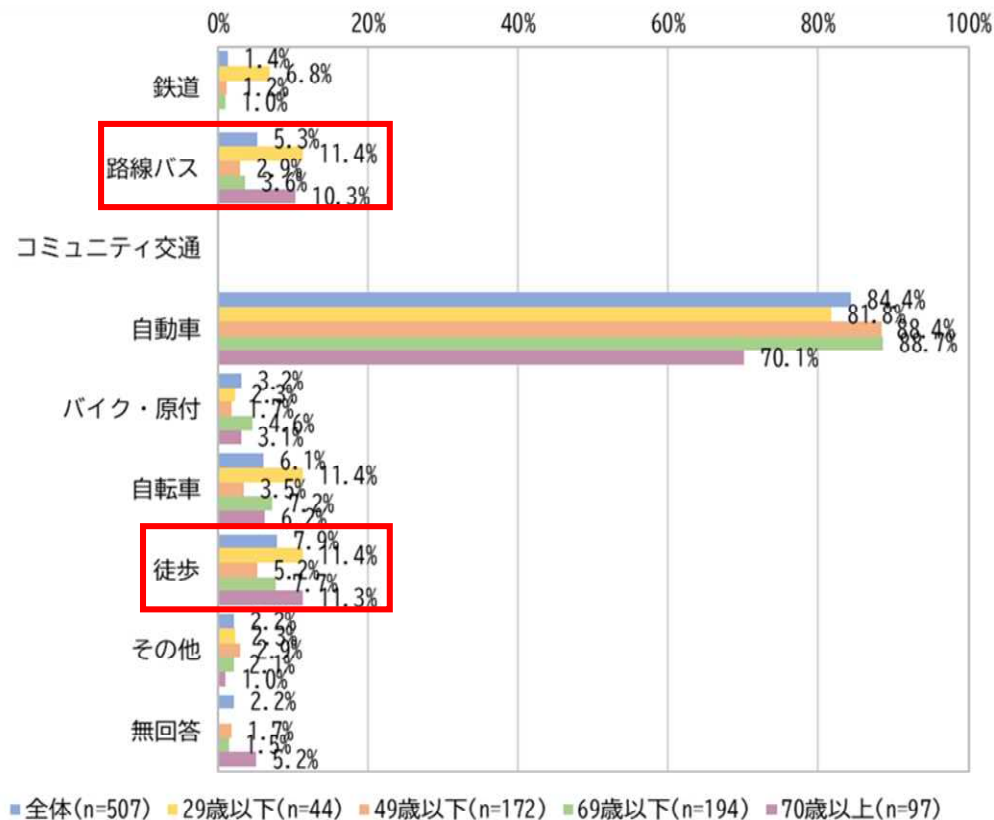
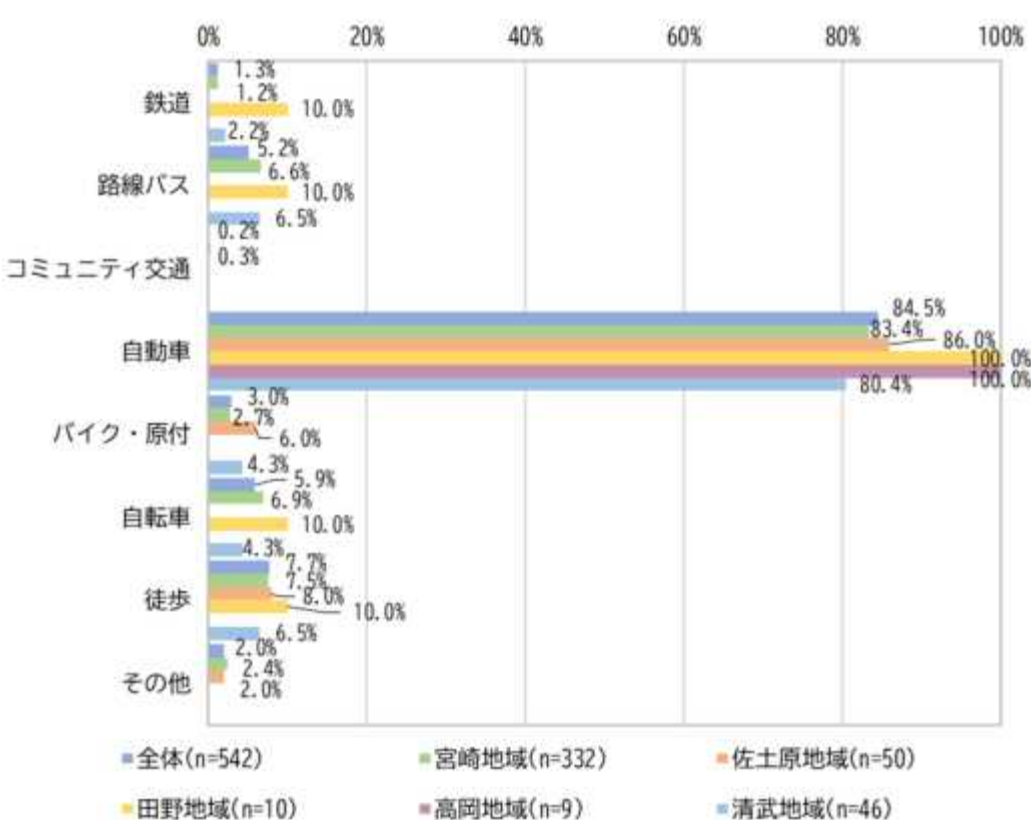
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 趣味や習い事などの外出手段

- ✓ 地域別に見ると、大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「路線バス」「徒歩」の利用が比較的多い



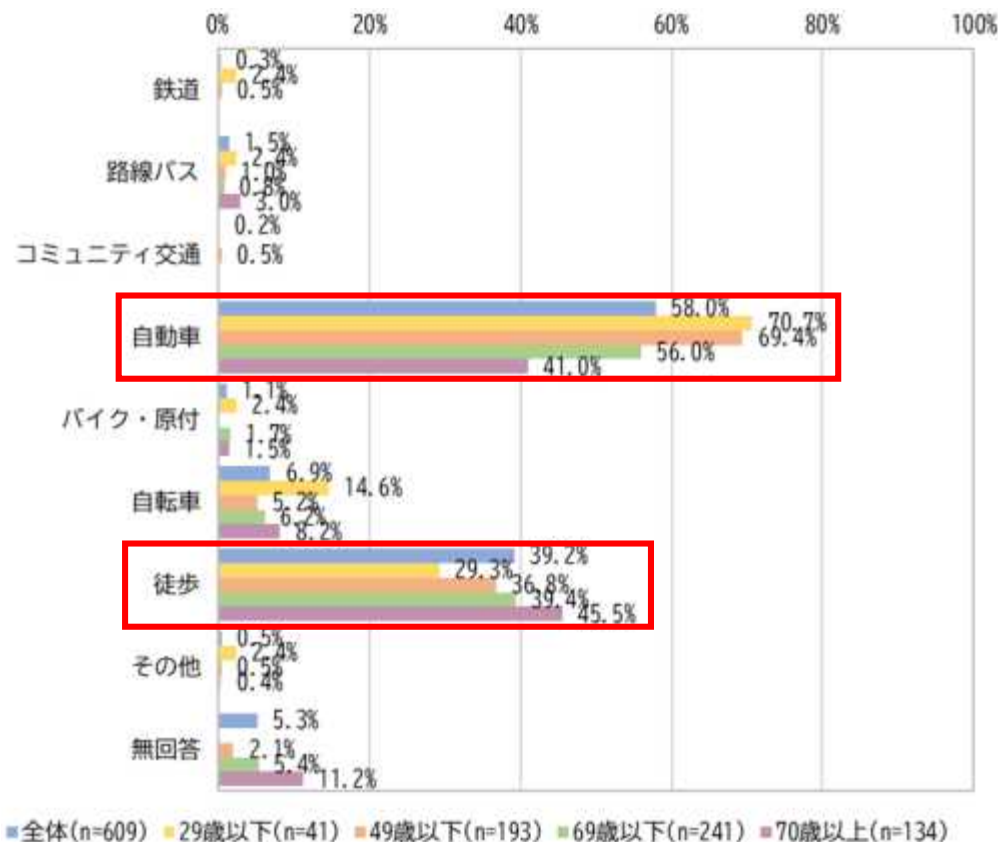
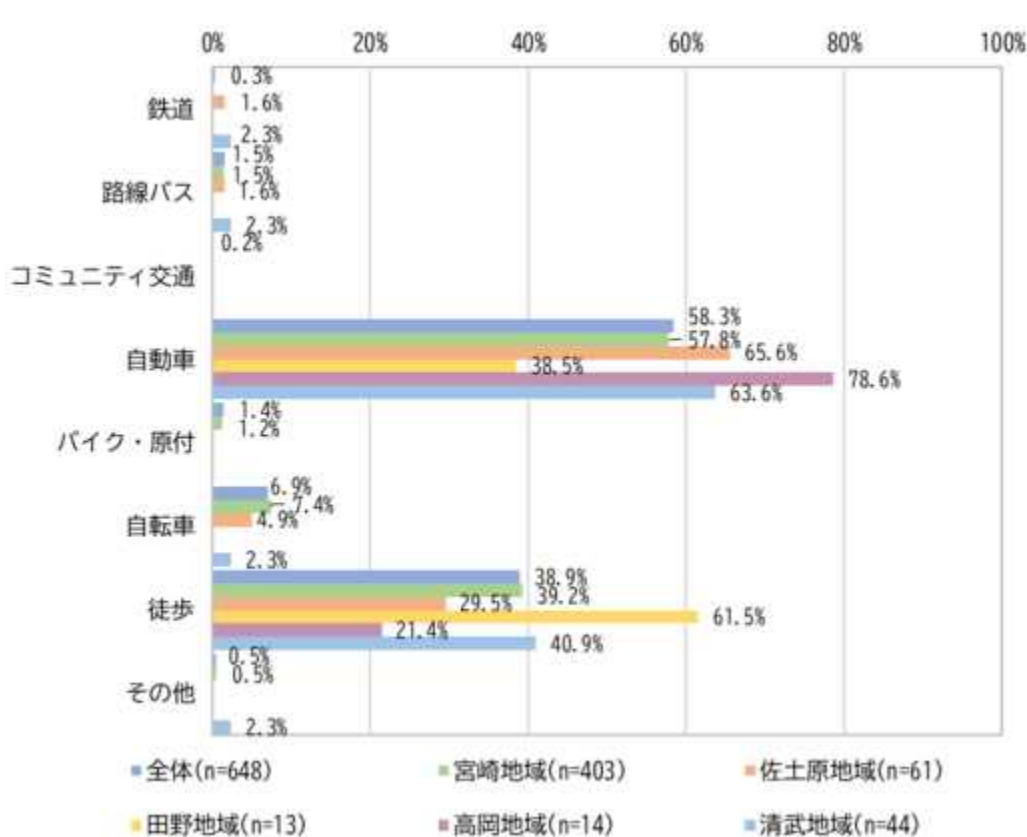
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 公園やスポーツ施設などの利用の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域で大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「自動車」の利用が多く、70歳以上で「徒歩」の利用が比較的多い



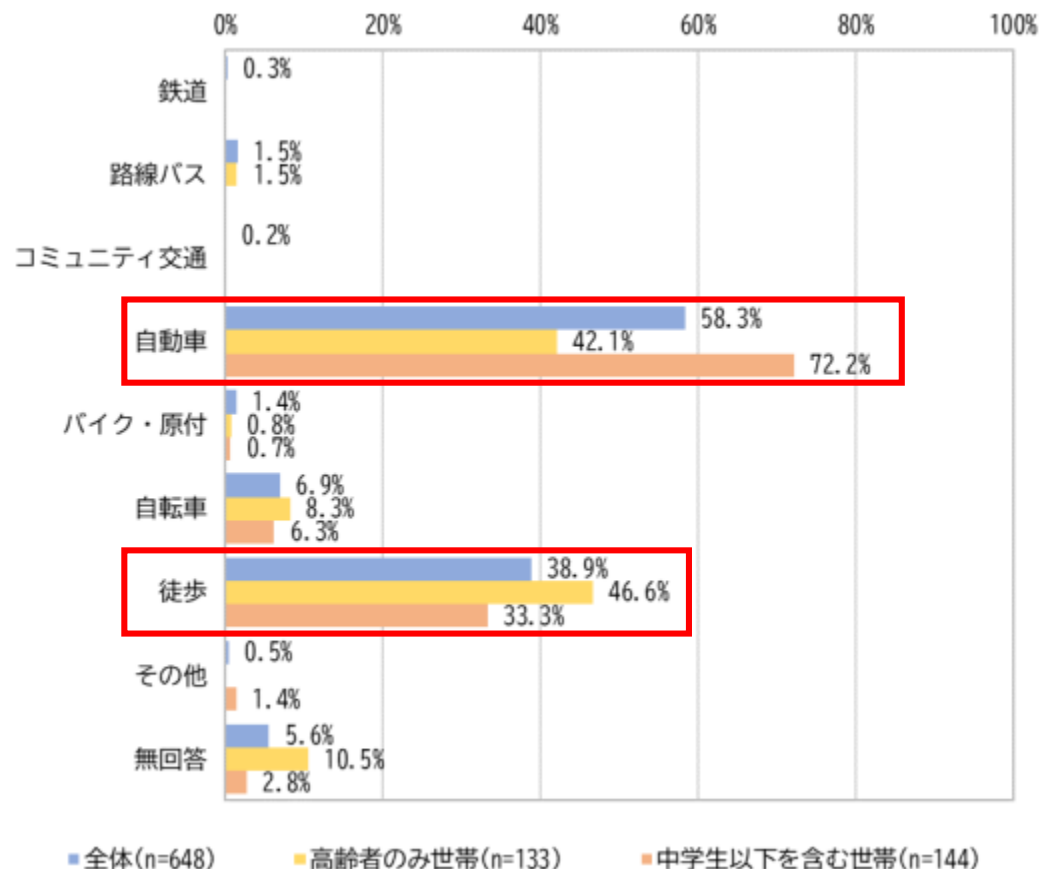
(参考:定性的分析)アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 公園やスポーツ施設などの利用の外出手段

✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「自動車」の利用が多く、高齢者のみ世帯で「徒歩」の利用が比較的多い



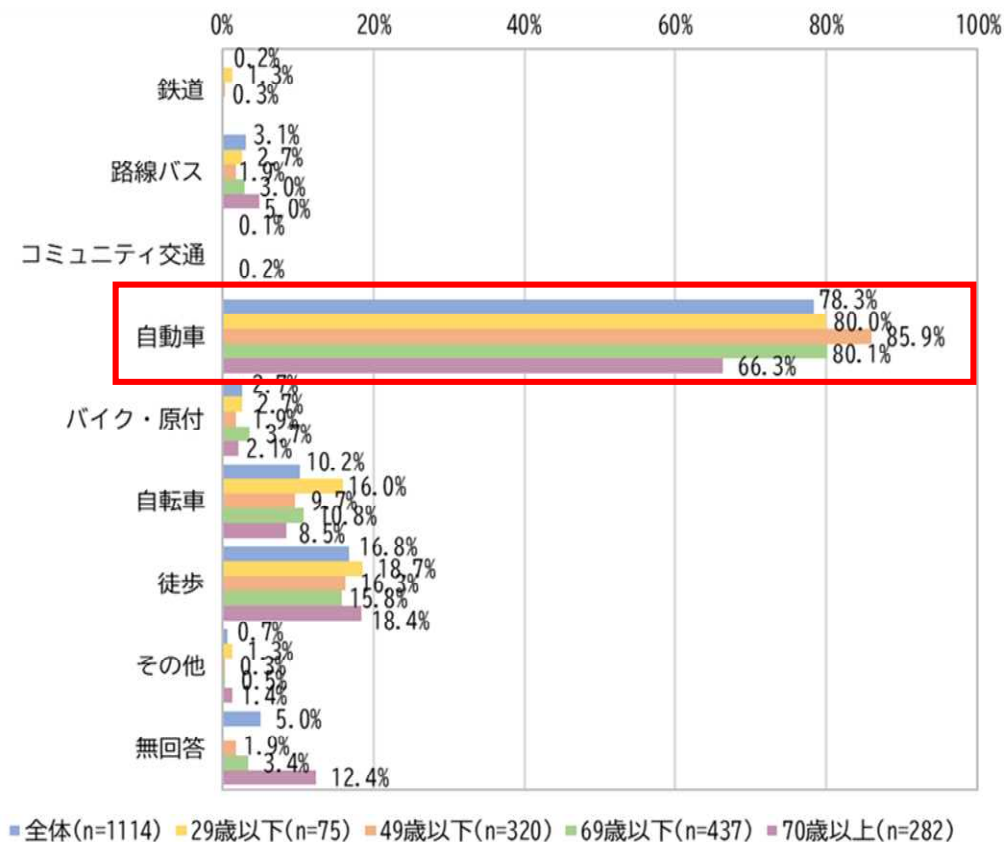
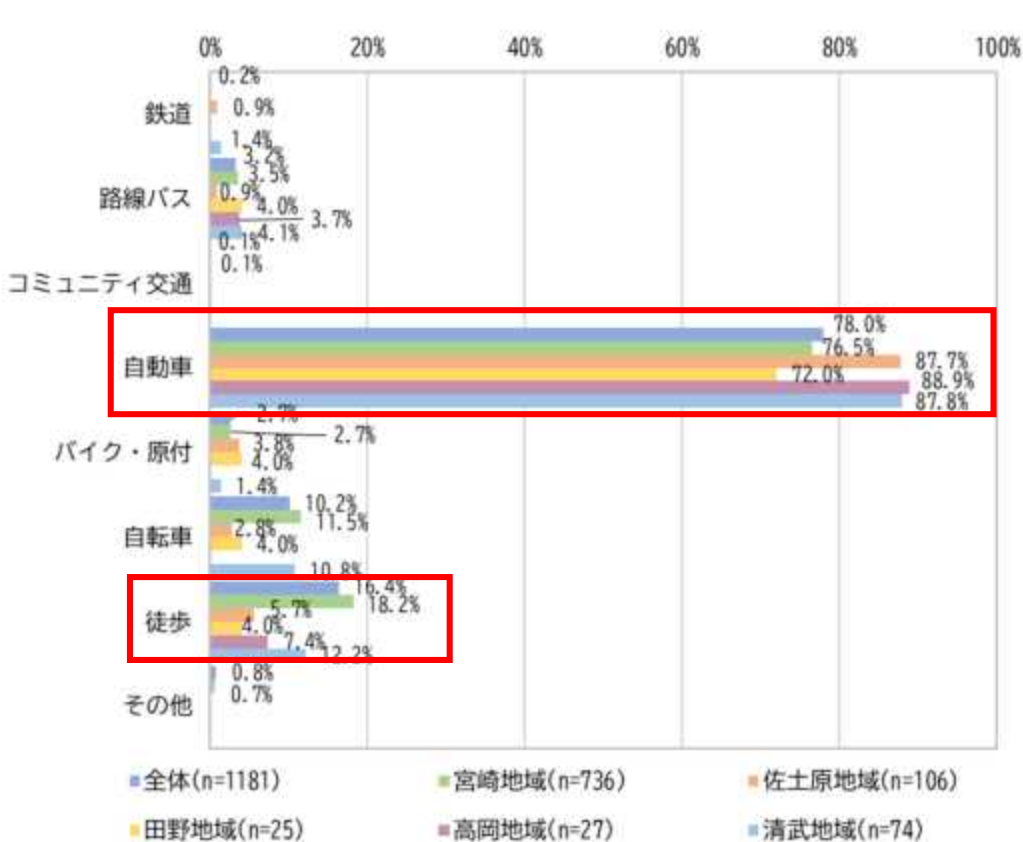
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 公共公益施設の利用の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「自動車」の利用が比較的多く、宮崎地域で「自転車」「徒歩」の利用が比較的多い
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「自動車」の利用が69歳以下と比較すると少ない



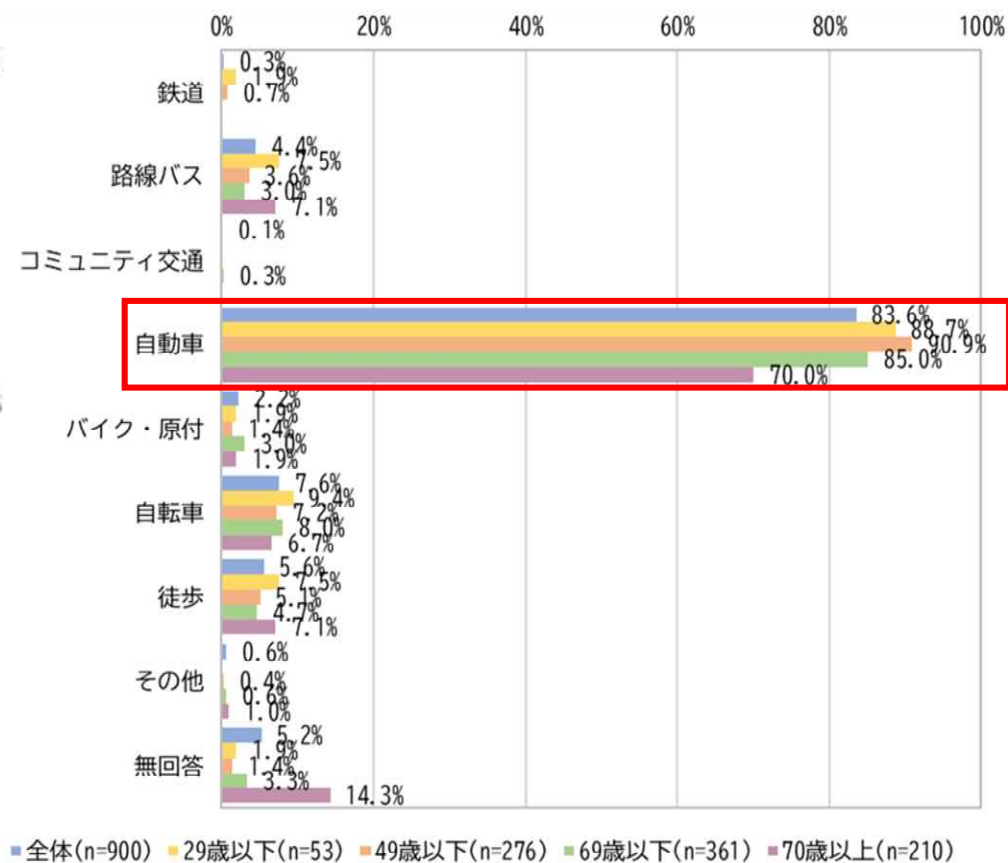
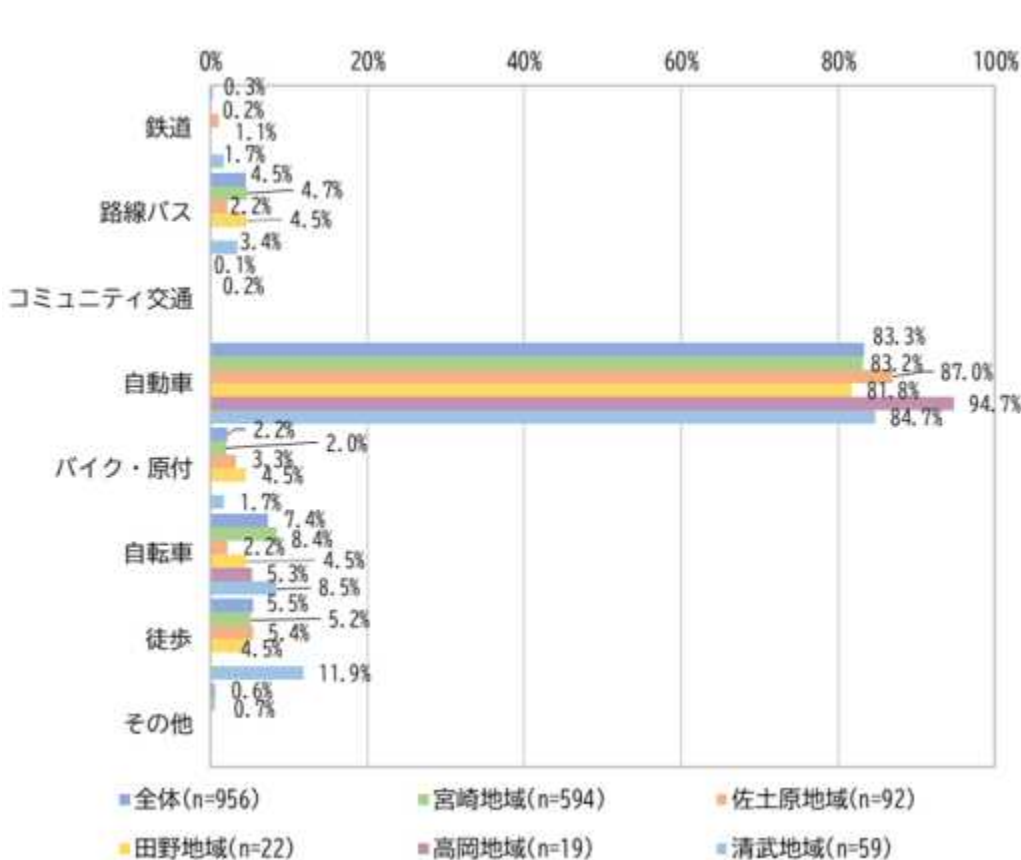
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 行政施設の利用の外出手段

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「自動車」の利用が69歳以下と比較すると少ない



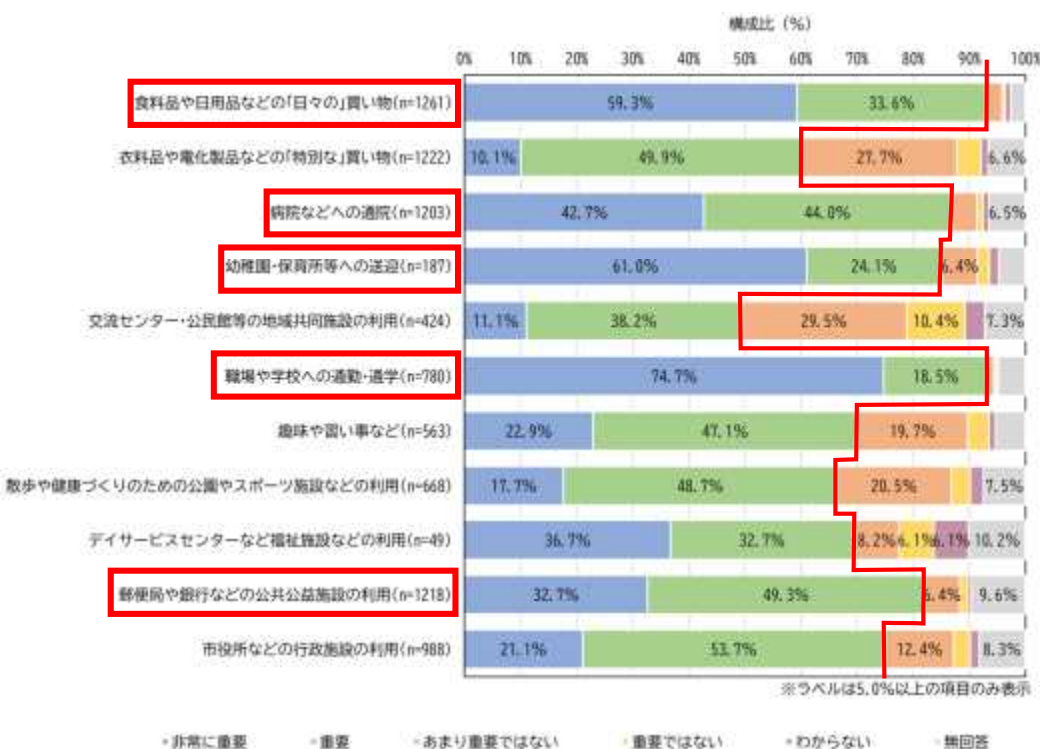
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

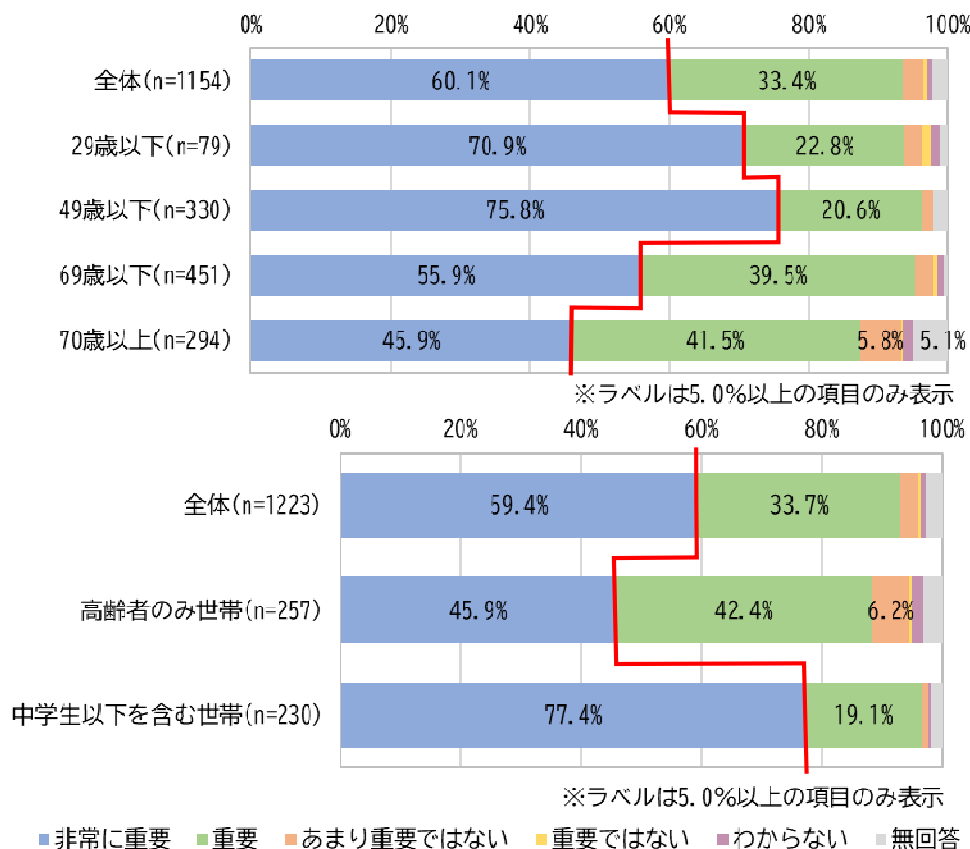
■重要度

- ✓ 日々の買物、病院などへの通院、幼稚園・保育所等への送迎、通勤・通学、公共公益施設の利用について、「非常に重要」「重要」と回答している人が8割以上を占めている
- ✓ 一方で、特別な買い物、地域共同施設の利用について、「あまり重要ではない」「重要ではない」と回答している人が、3割以上を占めている



■日々の買物の重要度

- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「非常に重要」の回答が最も多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「非常に重要」の回答が最も多い



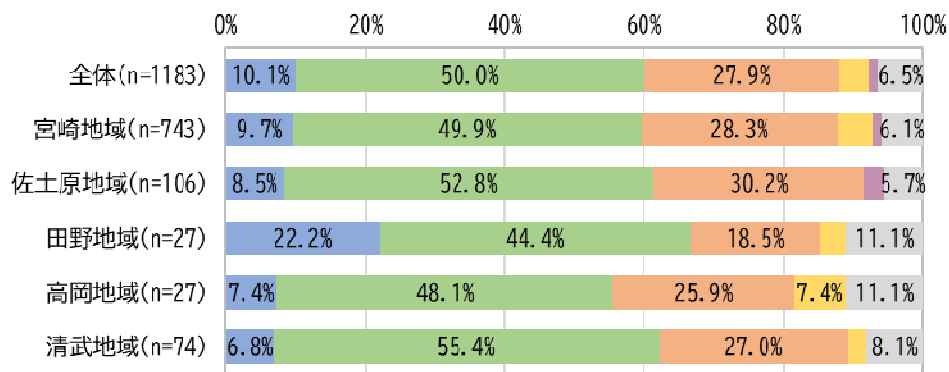
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

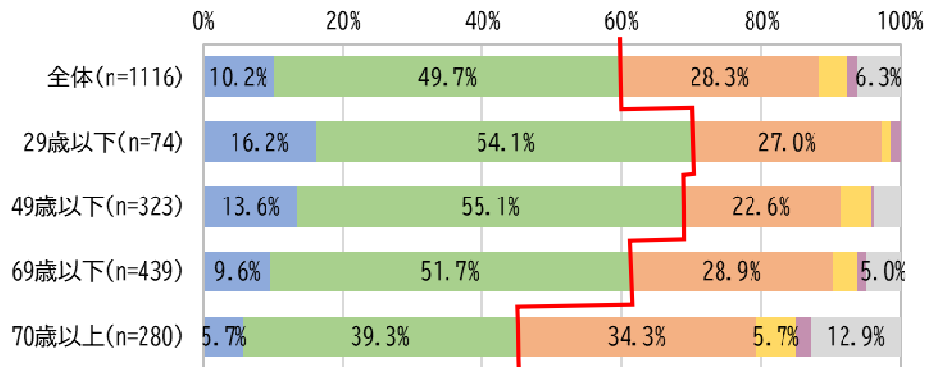
■特別な買い物の重要度

- ✓ 地域別に見ると、大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、年齢が高くなるにつれ「非常に重要」「重要」の回答が減少している



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■非常に重要 ■重要 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

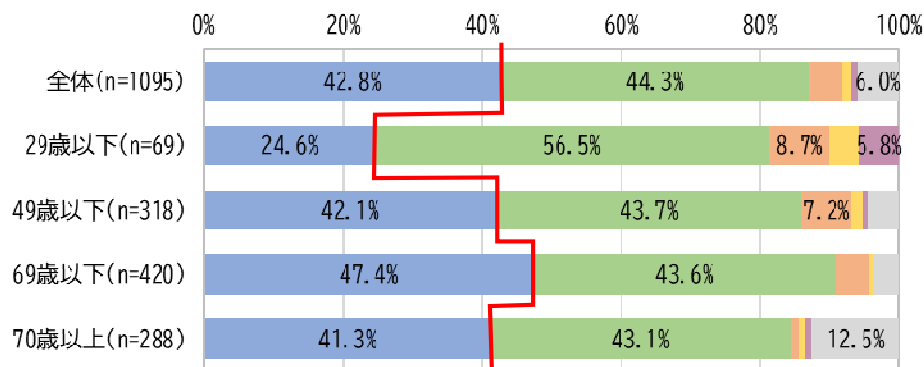


※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■非常に重要 ■重要 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

■病院などへの通院の重要度

- ✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「非常に重要」の回答が少ない



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■非常に重要 ■重要 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

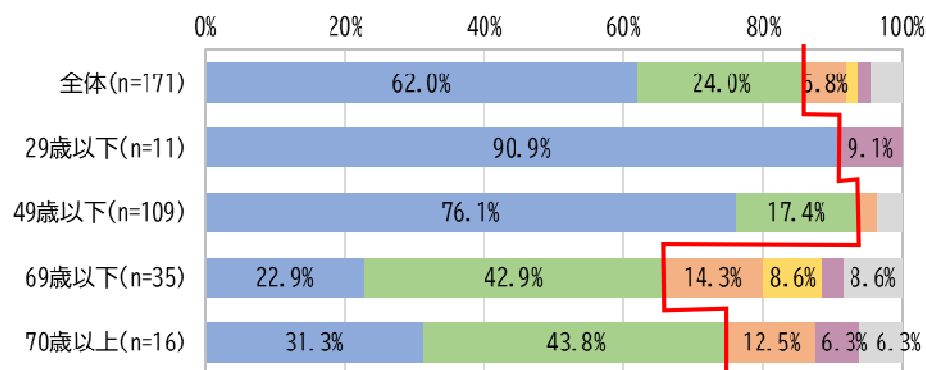
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

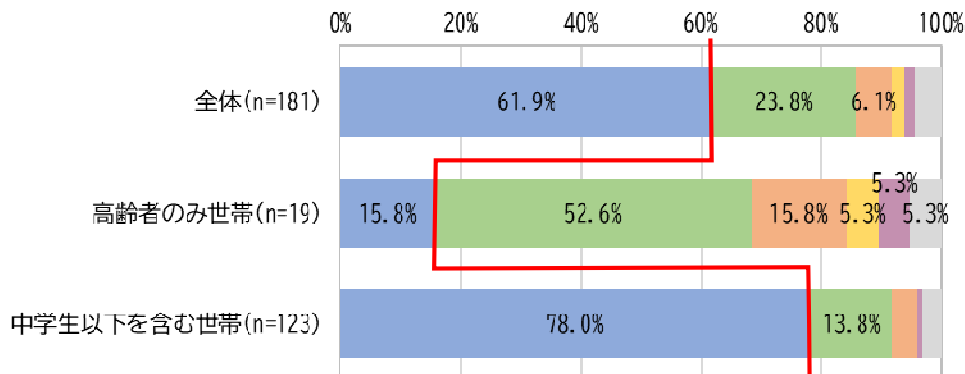
■ 幼稚園・保育所等への送迎の重要度

- ✓ 年齢別に見ると、49歳以下で「非常に重要」「重要」と回答している人が最も多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「非常に重要」の回答が多い



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■非常に重要 ■重要 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■非常に重要 ■重要 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

■ 地域共同施設の利用の重要度

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■非常に重要 ■重要 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

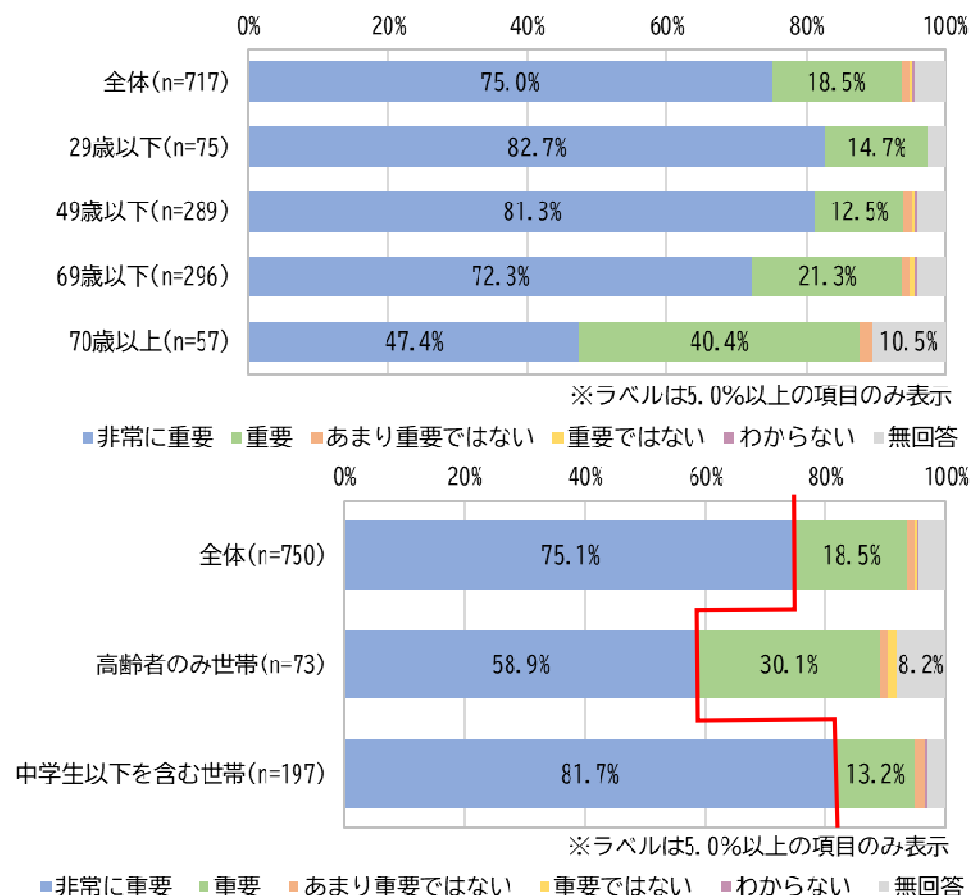
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

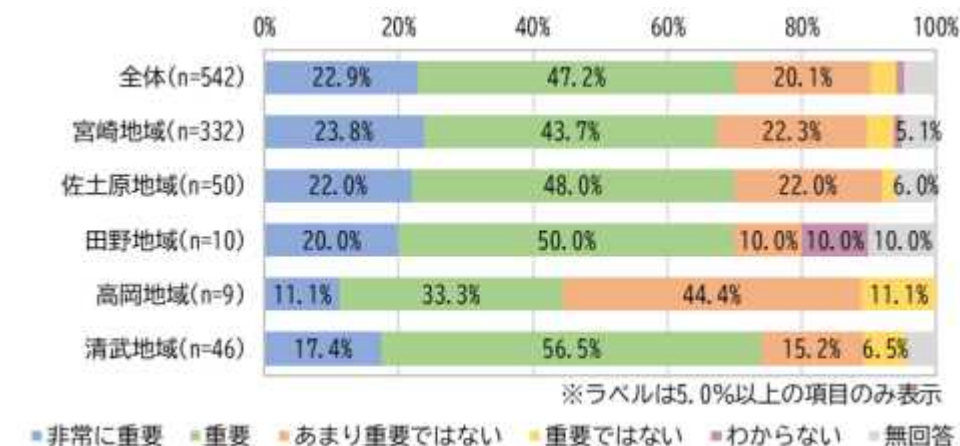
■通勤・通学の重要度

- ✓ 年齢別に見ると、大きな傾向の差は見られない
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「非常に重要」の回答が多い



■趣味や習い事などの重要度

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



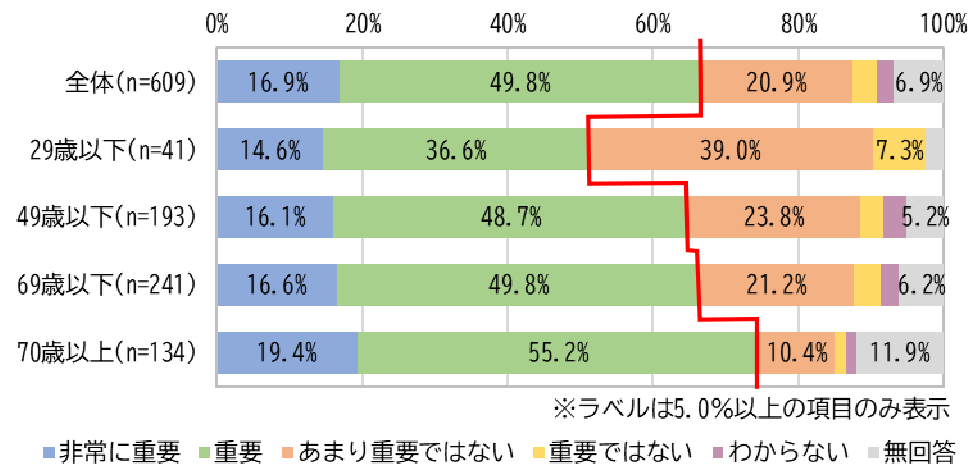
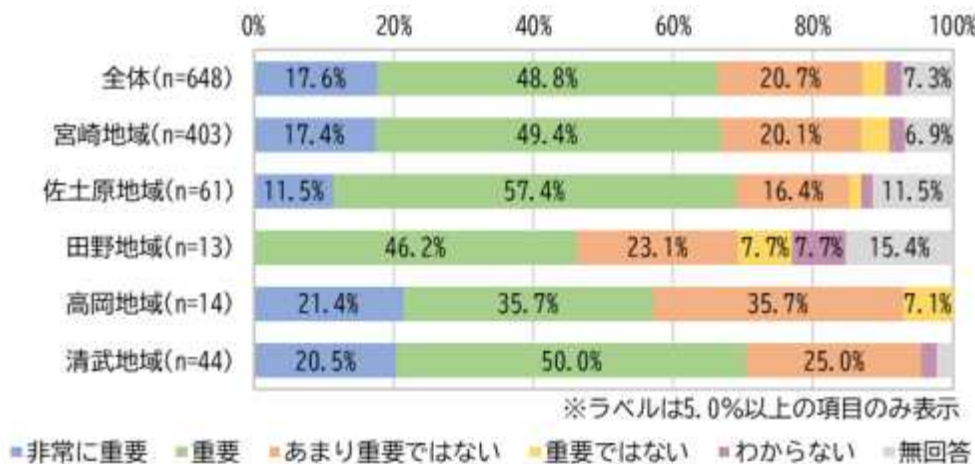
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 公園やスポーツ施設などの利用の重要度

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「非常に重要」「重要」の回答が多い



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

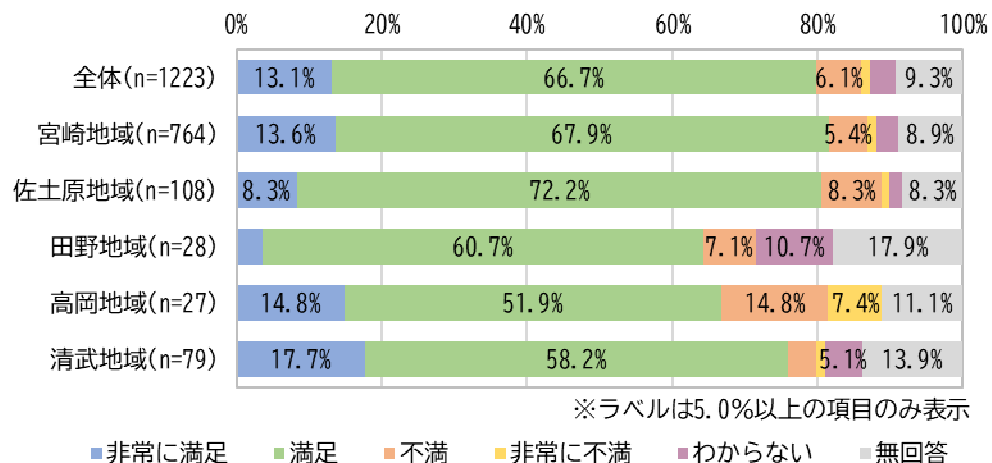
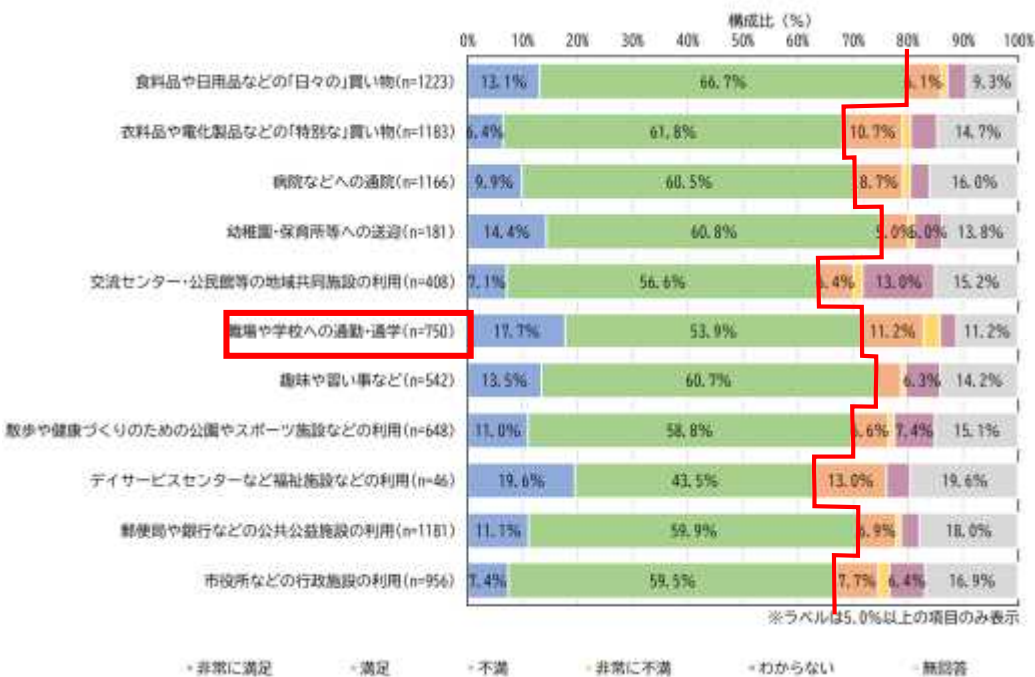
4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 満足度

- ✓ すべての項目で、「非常に満足」「満足」と回答している人が6割以上を占めており、特に日々の買い物や幼稚園・保育所等への送迎では高くなっている
- ✓ 通勤・通学については、他の項目に比べて「不満」「非常に不満」と回答している割合が高い

■ 日々の買物の満足度

- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



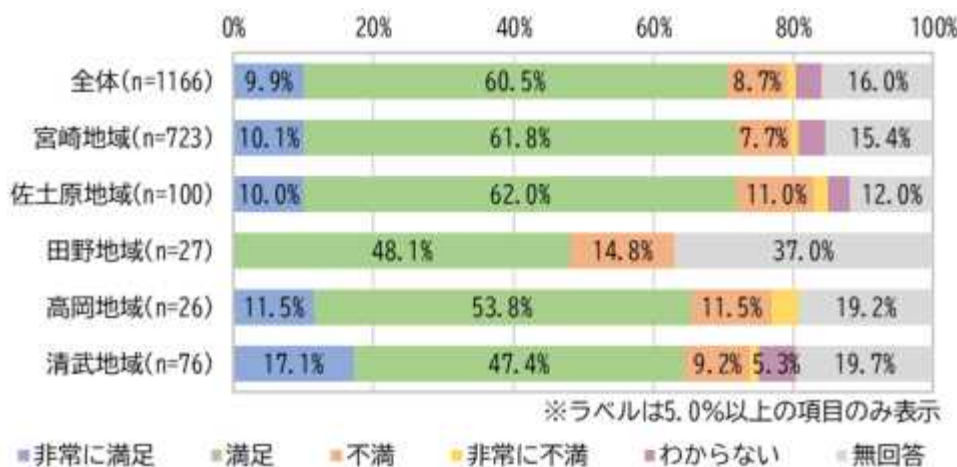
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

■ 通院の満足度

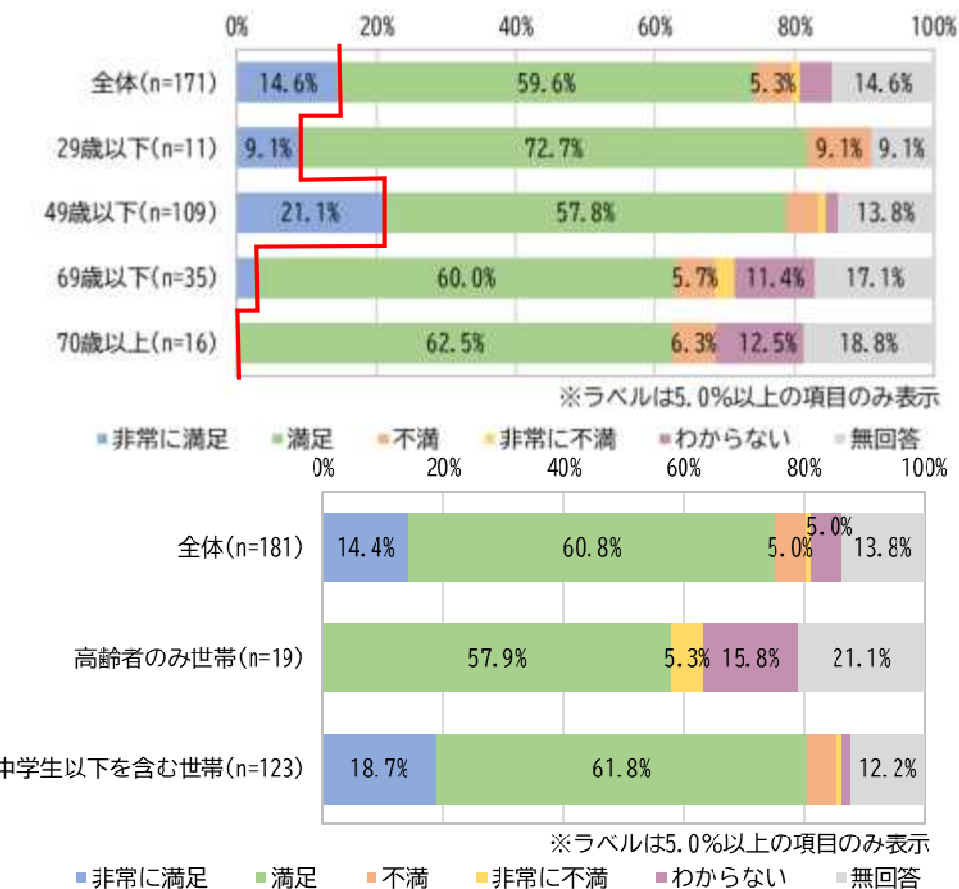
✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



■ 幼稚園・保育所等への送迎の満足度

✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「非常に満足」の回答が多い

✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯は大きな傾向の差は見られない



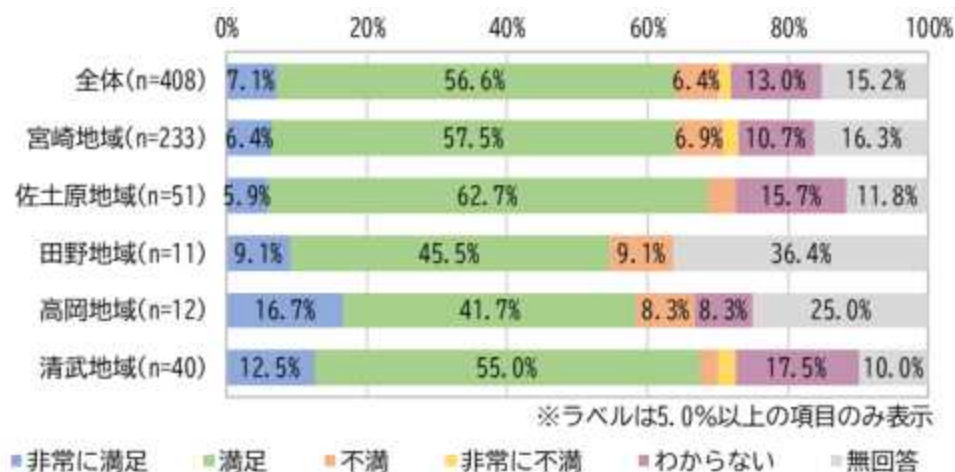
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

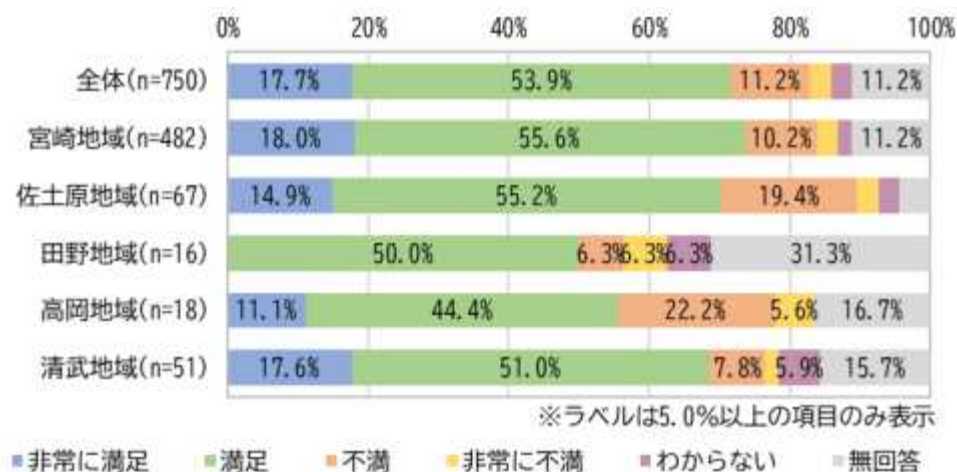
■ 地域共同施設の利用の満足度

✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



■ 通勤・通学の満足度

✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

4. 日常生活の中の様々な「活動」の状況

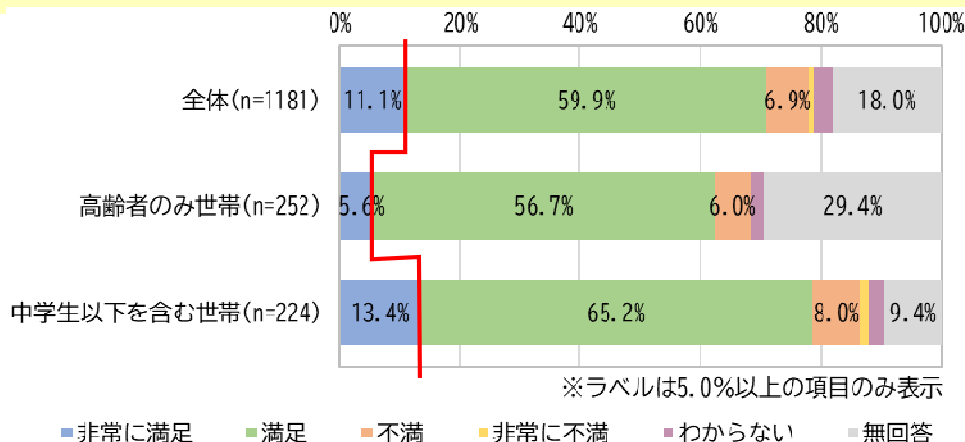
■ 趣味や習い事などの満足度

✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない



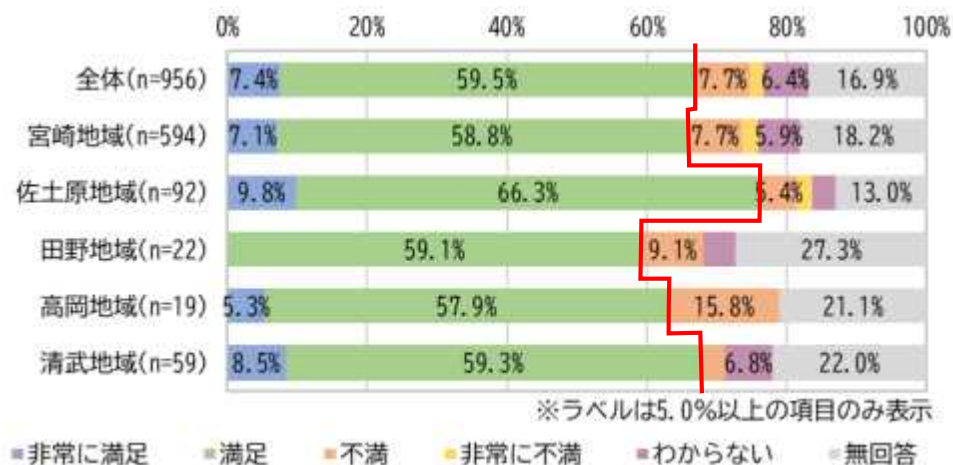
■ 公共公益施設の利用の満足度

✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「非常に満足」「満足」の回答が比較的多い



■ 行政施設の利用の満足度

✓ 地域別に見ると、佐土原地域で「非常に満足」「満足」の回答が比較的多い



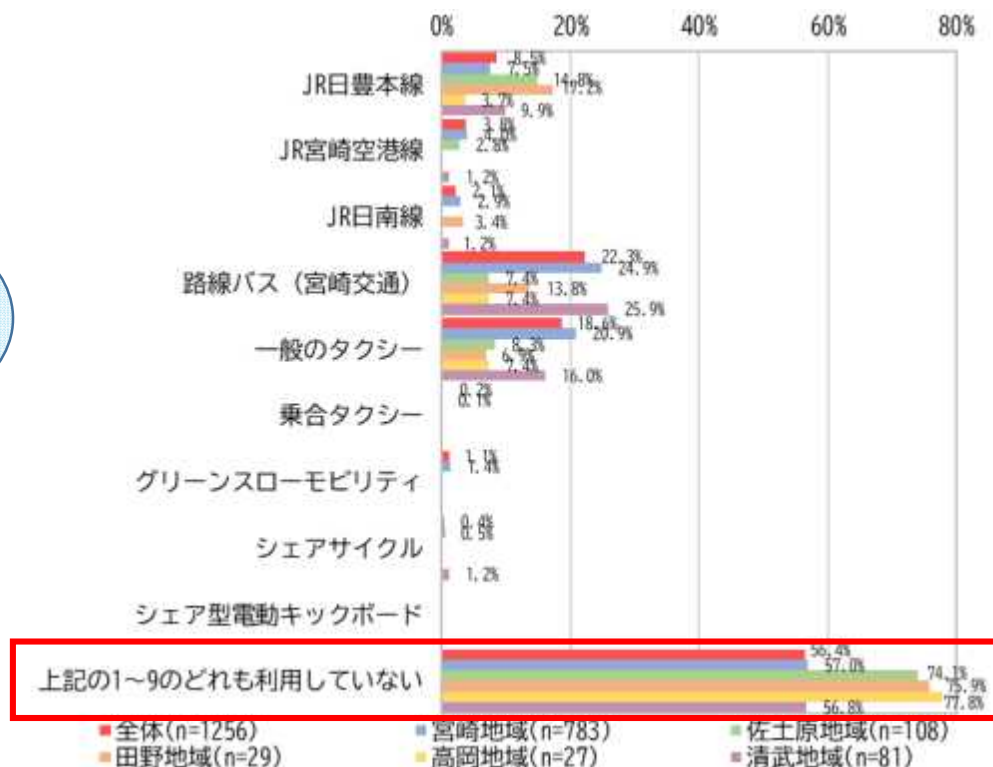
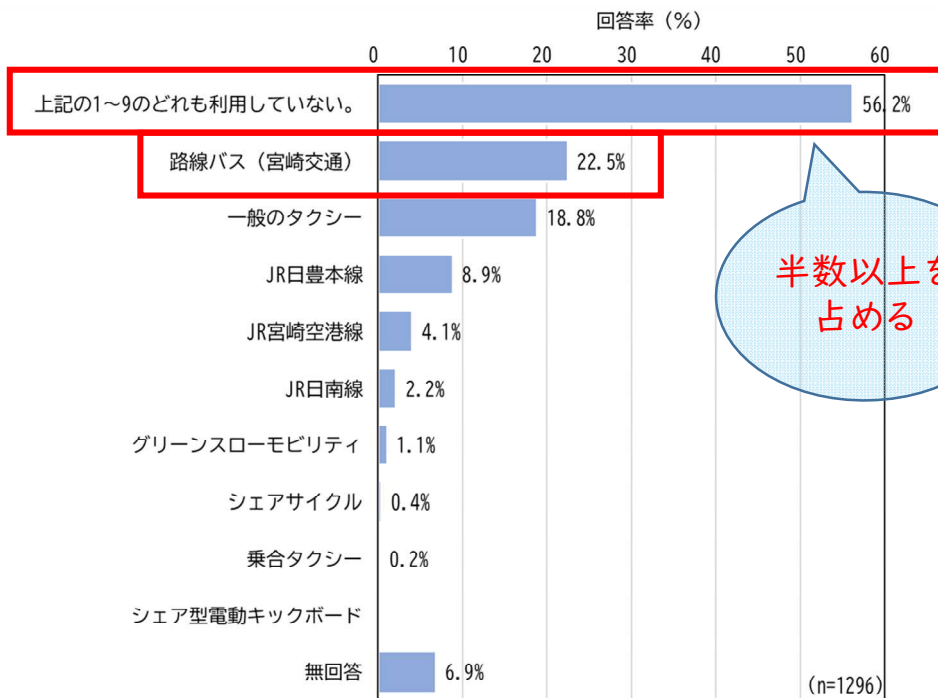
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 最近1ヶ月で利用した「地域交通」

- ✓ 最近1ヶ月の地域交通の利用状況は、どれも利用していない人が56.4%を占めている
- ✓ 利用があった中では、路線バス(宮崎交通)が22.3%と最も多くを占めている
- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域でどれも利用していない人が多い



(参考:定性的分析) アンケート調査結果

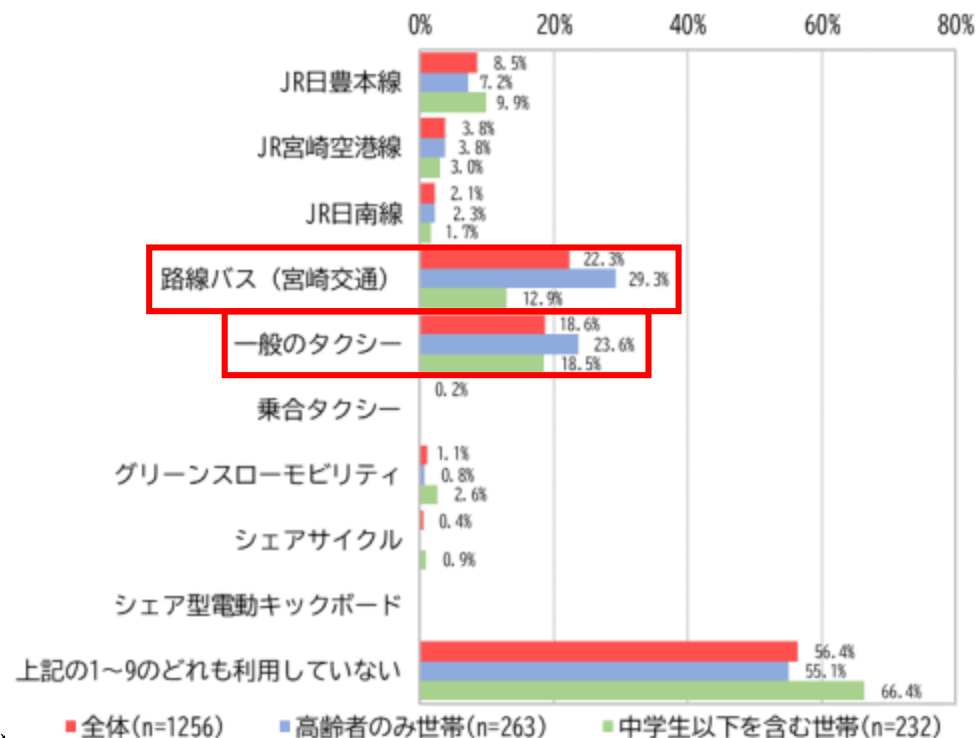
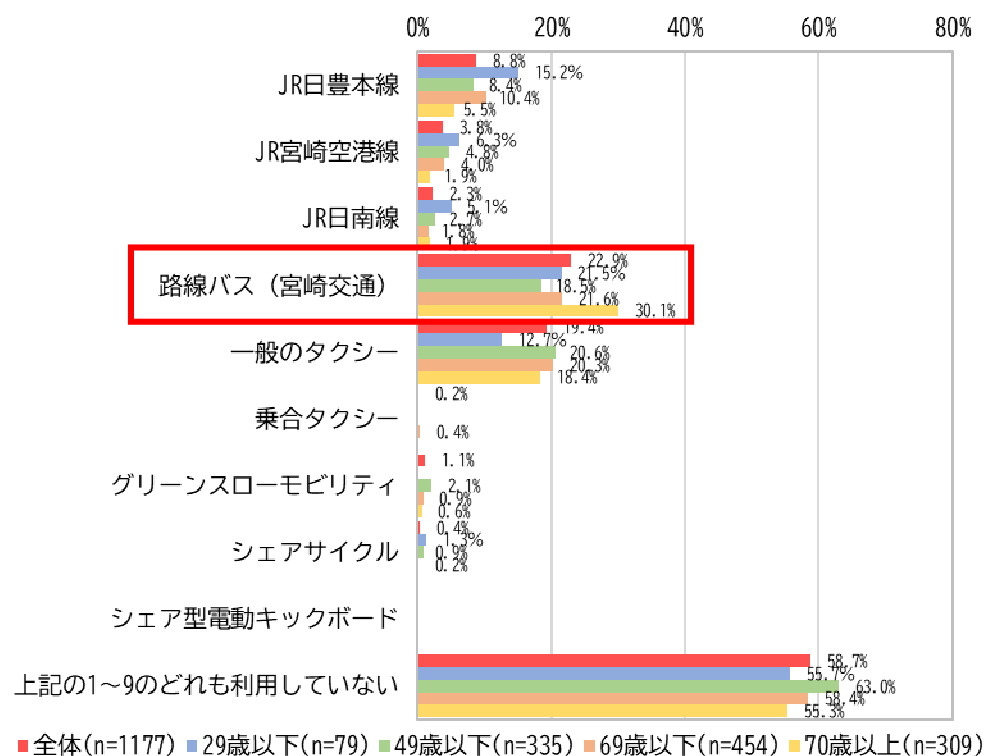
✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 最近1ヶ月で利用した「地域交通」

✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「路線バス(宮崎交通)」を利用している人が多い

✓ 世帯構成別に見ると、高齢者のみ世帯で「路線バス(宮崎交通)」「一般のタクシー」を利用している人が比較的多い



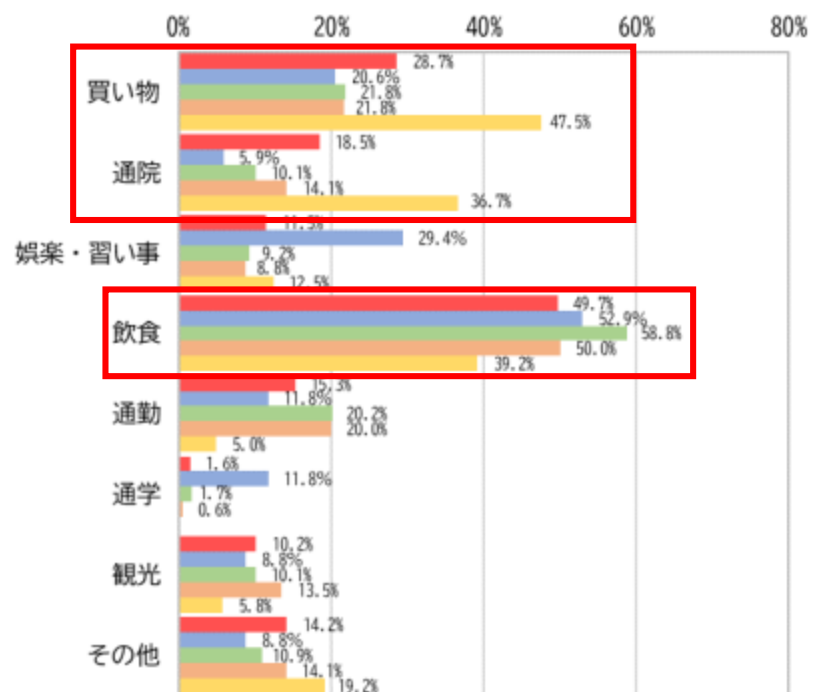
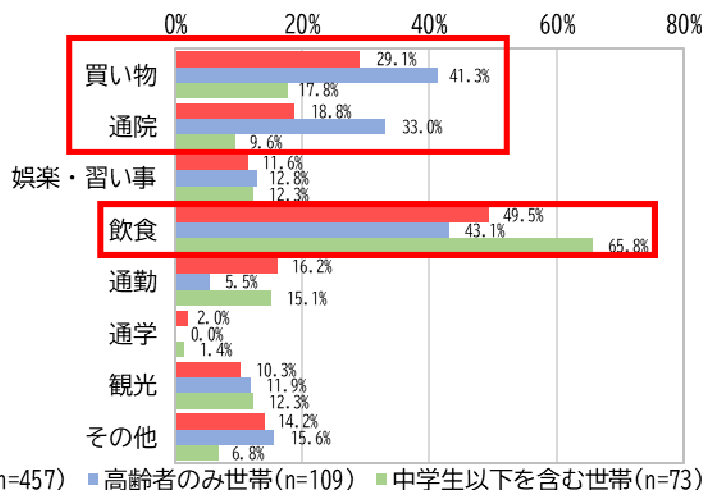
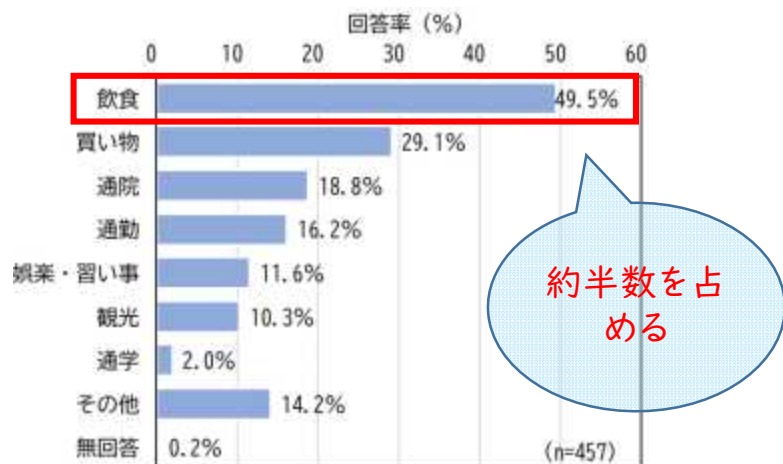
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 「地域交通」での外出目的

- ✓ 飲食目的での地域交通利用が49.5%を占めている
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で「飲食」目的が最も多く、高齢者のみ世帯で「買い物」「通院」目的が多い
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「買い物」「通院」目的が多く、30歳以上49歳以下で「飲食」目的が多い



■ 全体(n=443) ■ 29歳以下(n=34) ■ 49歳以下(n=119) ■ 69歳以下(n=170) ■ 70歳以上(n=120)

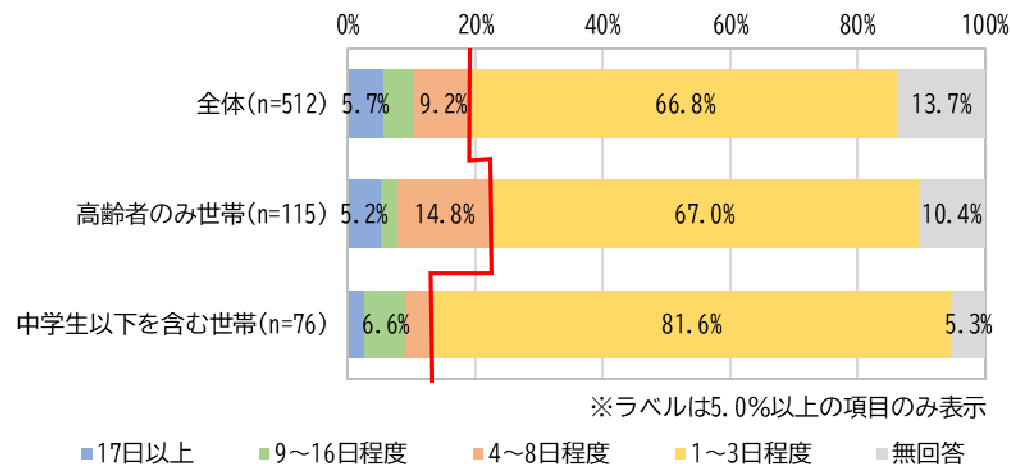
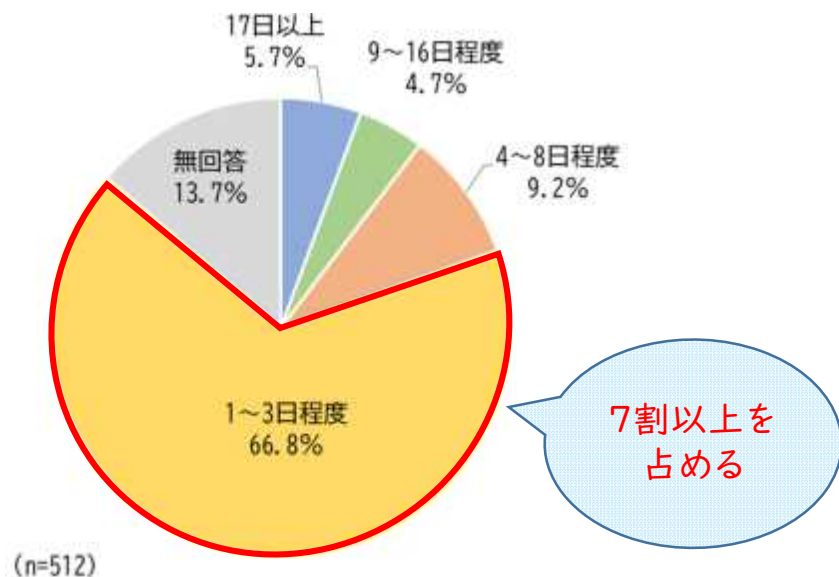
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 「地域交通」での利用頻度

- ✓ 利用頻度は1~3日程度の利用が66.8%を占めている
- ✓ 世帯構成別に見ると、高齢者のみ世帯が比較的利用頻度が高い



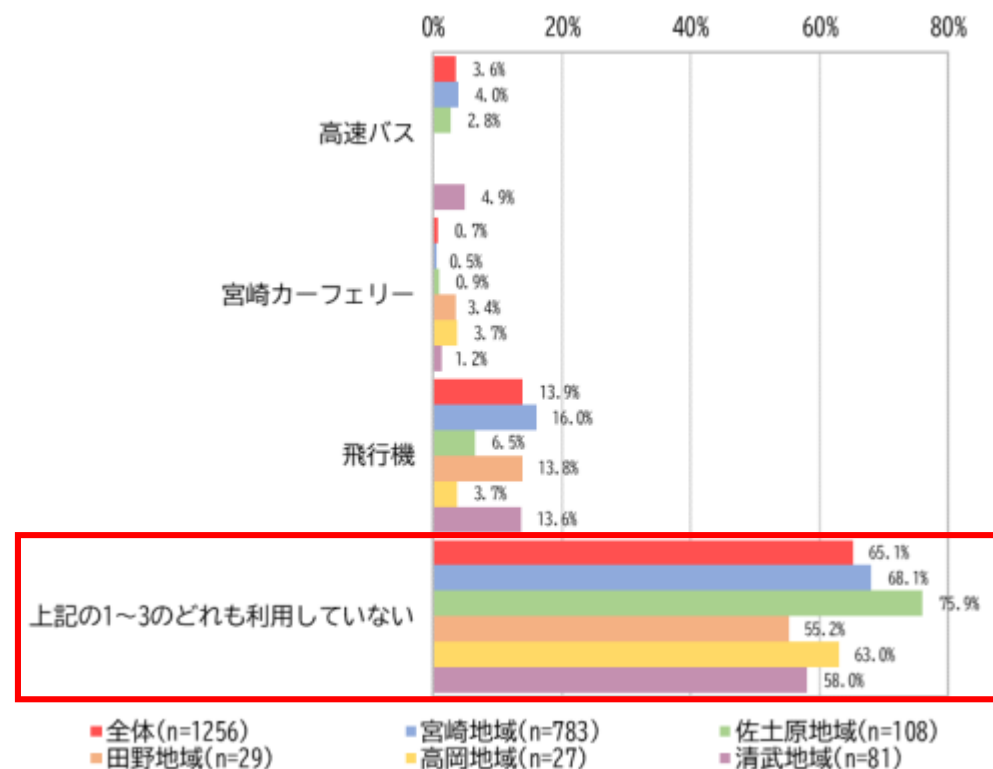
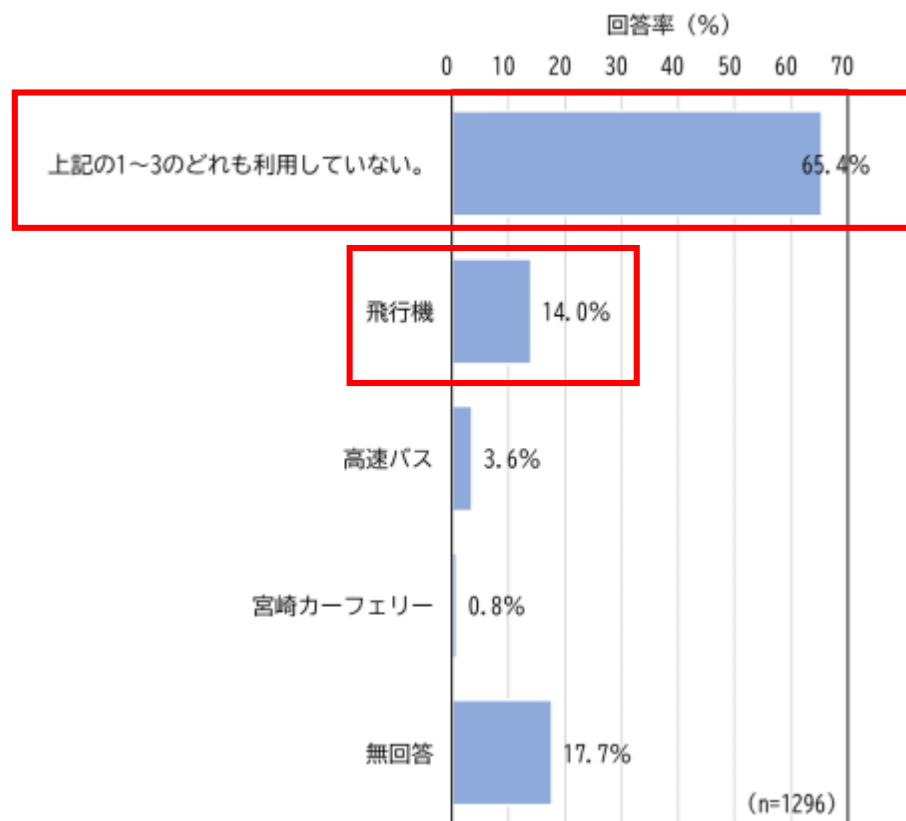
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 最近1ヶ月で利用した「広域交通」

- ✓ 最近1ヶ月の広域交通の利用状況は、どれも利用していない人が65.4%と最も多くを占めている
- ✓ 利用があった中では、飛行機が14.0%と最も多くを占めている
- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域でどれも利用していない人が75.9%と最も多くを占めている



(参考:定性的分析)アンケート調査結果

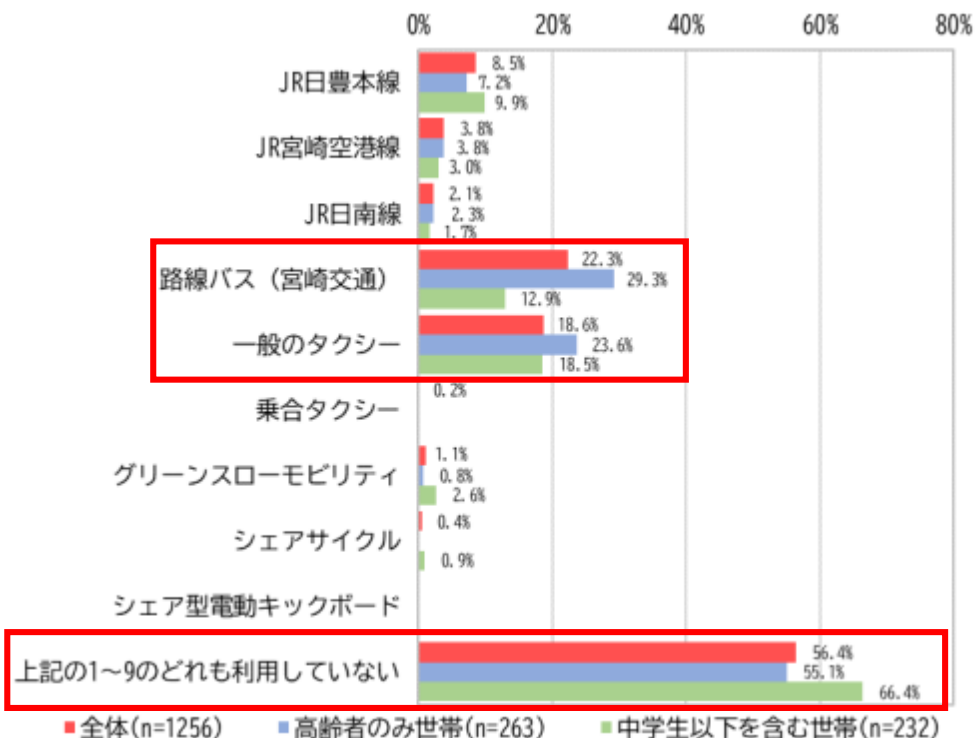
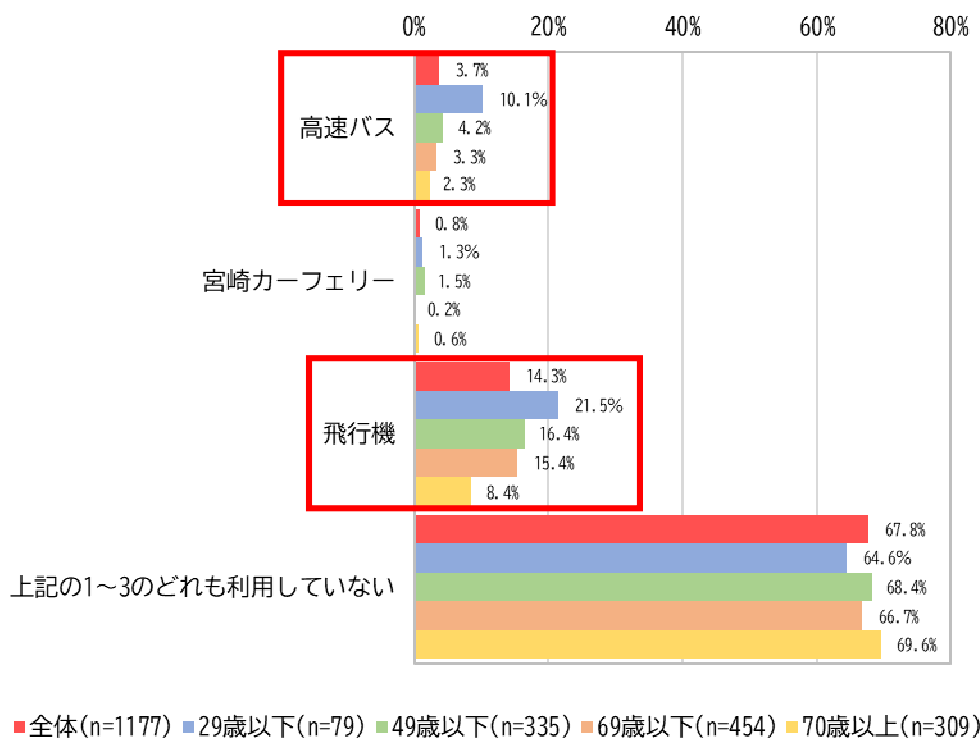
✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■最近1ヶ月で利用した「広域交通」

✓ 年齢別に見ると、29歳以下で「高速バス」「飛行機」を利用している人が最も多い

✓ 世帯構成別に見ると、高齢者のみ世帯で「路線バス(宮崎交通)」「一般のタクシー」を利用している人が最も多く、中学生以下を含む世帯で、どれも利用していない人が最も多い



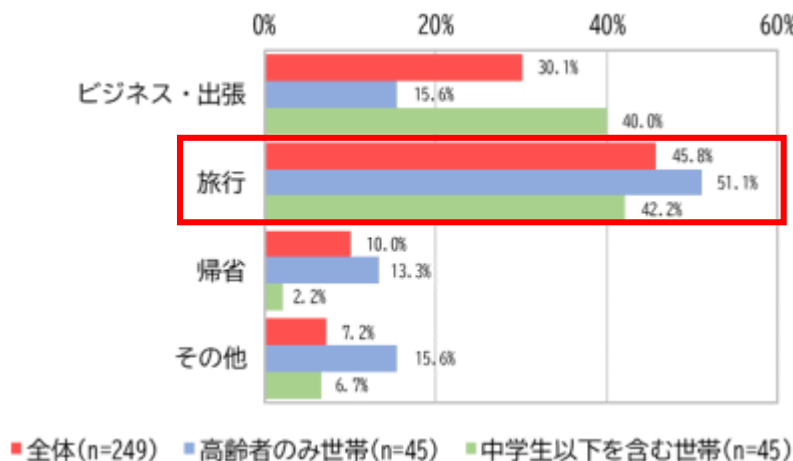
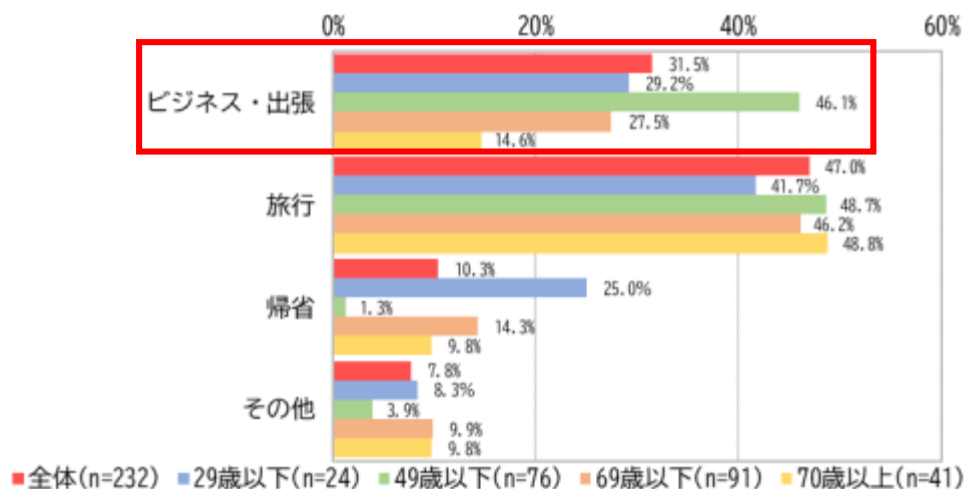
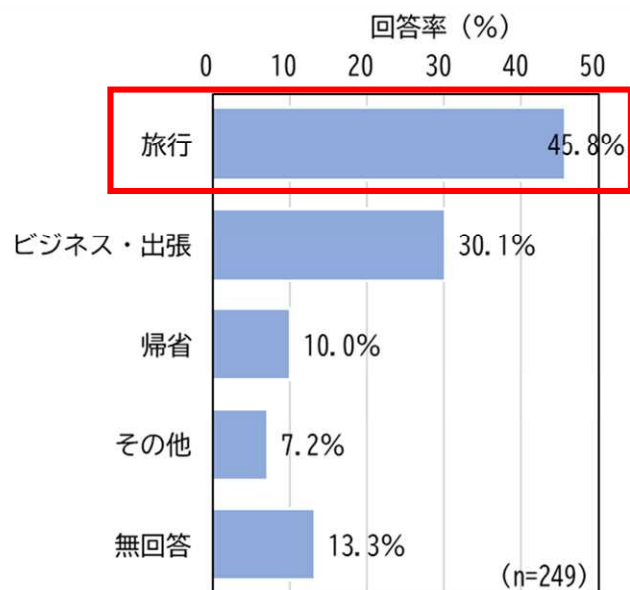
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 「広域交通」での外出目的

- ✓ 旅行目的での広域交通利用が45.8%を占めている
- ✓ 年齢別に見ると、30歳以上49歳以下で「ビジネス・出張」目的での利用が最も多い
- ✓ 世帯構成別に見ると、高齢者のみ世帯で「旅行」目的での利用が最も多い



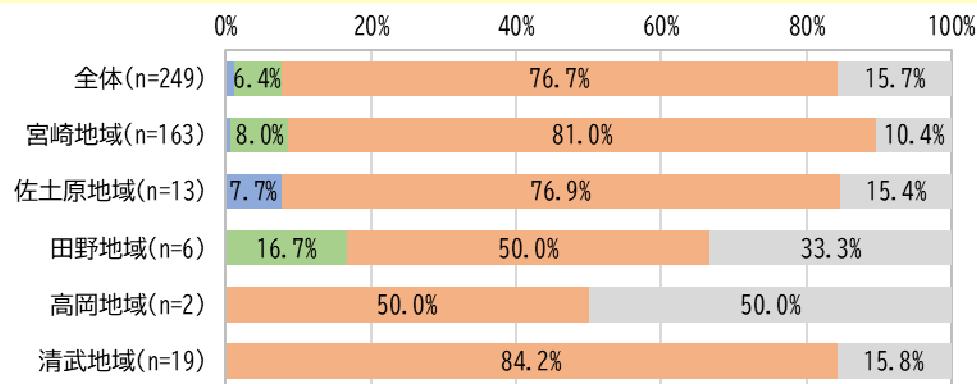
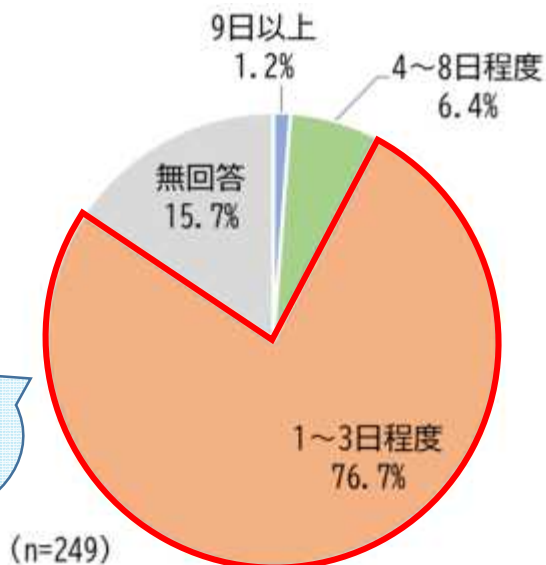
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 「広域交通」での利用頻度

- ✓ 利用頻度は1~3日程度の利用が76.7%を占めている
- ✓ 地域別に見ると、宮崎地域は大きな傾向の差は見られない
- ✓ 年齢別に見ると、70歳以上で「1~3日程度」の利用が最も少ない



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 9日以上 ■ 4~8日程度 ■ 1~3日程度 ■ 無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

■ 9日以上 ■ 4~8日程度 ■ 1~3日程度 ■ 無回答

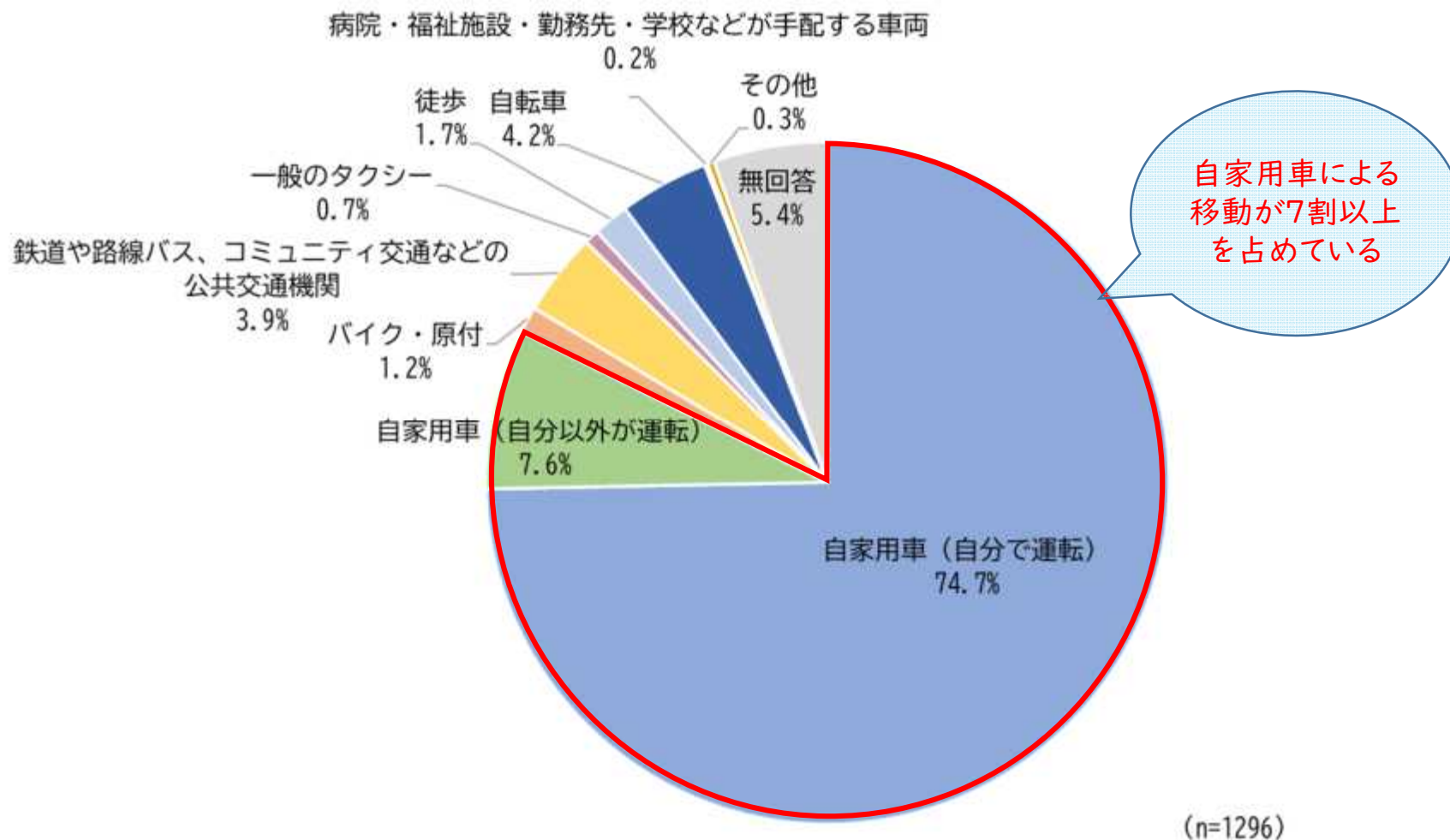
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

■ 最も頻繁に利用している移動手段

- ✓ 自家用車(自分で運転)が74.7%と最も多く占めており、「自分以外が運転」を含めると全体の約8割を自家用車が占めている



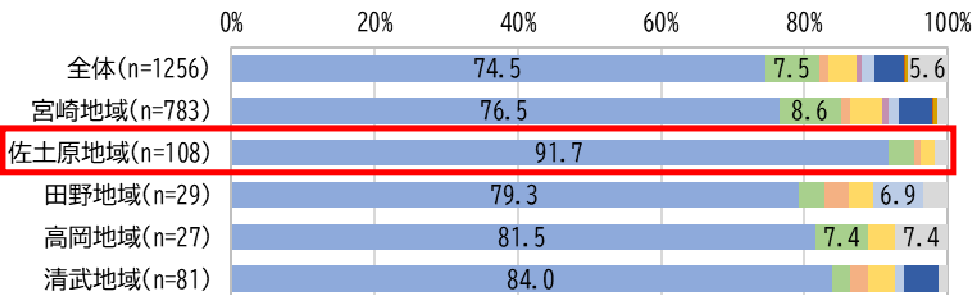
(参考:定性的分析) アンケート調査結果

✓ 市民アンケート調査

5. 公共交通等の利用状況

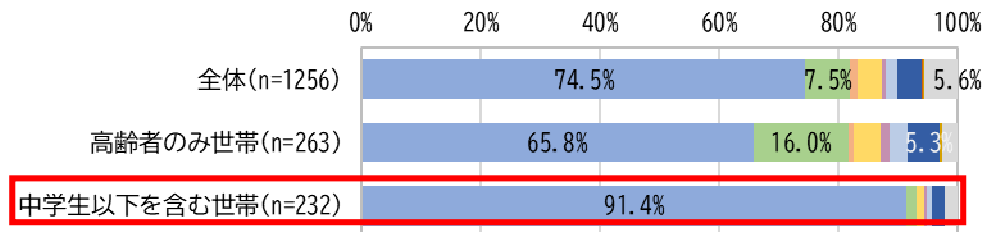
■最も頻繁に利用している移動手段

- ✓ 地域別に見ると、佐土原地域で、自家用車(自分で運転)が91.7%と最も多く占めており、次いで清武地域で84.0%を占めている
- ✓ 世帯構成別に見ると、中学生以下を含む世帯で自家用車(自分で運転)が91.4%と最も多くを占めている



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

- 自家用車(自分で運転)
- 自家用車(自分以外が運転)
- バイク・原付
- 鉄道や路線バス、コミュニティ交通などの公共交通機関
- 一般のタクシー
- 徒歩
- 自転車
- 電動カート
- 病院・福祉施設・勤務先・学校などが手配する車両
- その他
- 無回答



※ラベルは5.0%以上の項目のみ表示

- 自家用車(自分で運転)
- 自家用車(自分以外が運転)
- バイク・原付
- 鉄道や路線バス、コミュニティ交通などの公共交通機関
- 一般のタクシー
- 徒歩
- 自転車
- 電動カート
- 病院・福祉施設・勤務先・学校などが手配する車両
- その他
- 無回答